

# 目次

## 1. ようこそ

- 1.1 本製品に含まれているもの..... 3
- 1.2 本製品の紹介..... 4

## 2. はじめに

- 2.1 各 부품の説明.....5
- 2.2 “Caddy (キャディ)” とは?.....6
- 2.3 パソコンに接続する.....6
- 2.4 必要なシステムの環境.....7

## 3. ユーティリティーCD の使い方

- 3.1 SSS-125U/F ユーティリティーCD の内容.....8
- 3.2 ユーティリティーCD をロードする.....8
- 3.3 この CD について.....10
- 3.4 Acrobat Reader をインストールする.....10
- 3.5 ユーザーガイド.....12
- 3.6 USB ドライバをインストールする.....12
- 3.7 ソフトウェアユーティリティーをインストールする.....14
- 3.8 戻る.....20
- 3.9 Windows に戻る.....20

## 4. SmartStor ドライバのインストール

- 4.1 USB SSS-125U タイプ.....21
- 4.2 1394a Firewire SSS-125F タイプ.....24

## 5. Acrobat Reader のインストール

- 5.1 Acrobat Reader.....25

## 6. 必要なソフトウェアのインストール

6.1 PC.....	26
6.1.1 Backer 5.03.....	26
6.1.2 Virtual Drive.....	27
6.1.3 MacDrive 2000.....	28
6.2 Mac OS.....	31
6.2.1 Smarty Tools.....	31

## 7. 新しい HDD のパーティション、フォーマットの方法

7.1 HDD を”固定”ドライブにする.....	33
7.2 Windows 98/98SE/ME.....	36
7.2.1 HDD のパーティション.....	36
7.2.2 HDD のフォーマット.....	41
7.3 Windows 2000.....	43
7.3.1 HDD のパーティションおよびフォーマット.....	43

## 8. SmartStor SSS-125 の使い方.....50

## 9. SmartStor SSS-125 の取り外し方

9.1 USB SSS-125U タイプ.....	51
9.2 1394a SSS-125F タイプ.....	52
9.3 デバイスの終了の手順.....	52

## 10. 製品保証

10.1 保証対象外の製品及び問題.....	54
------------------------	----

声明.....	55
---------	----

登録商標

著作権

免責事項

FCC 事項

# 1. ようこそ

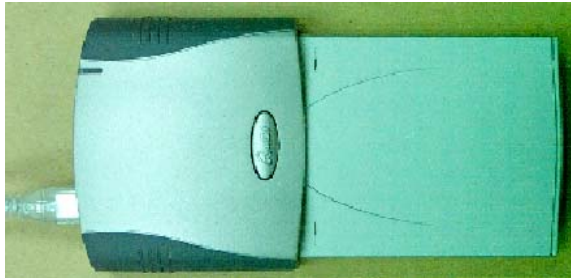
この度、本製品 SmartStor (SSS-125)をお買い上げ頂きありがとうございます。  
SmartStor はあなたのデスクトップ、ラップトップコンピュータに取り付けできる、持ち運び可能な外付けストレージドライブ (Caddy; キャディ) です。Caddy はポケットサイズのストレージケースで、2.5 インチのハードディスクドライブに対応しています (このマニュアルの 2.2 項 “Caddy” とは? を参照)。本製品はユーザーの皆様にはポケットサイズの便利さを提供するだけでなく、他の外付けストレージデバイスと異なり、アクセスのしやすさや、様々なハードディスクドライブサイズへの柔軟な対応性を持ち合わせています。

## 1.1 本製品に含まれているもの

以下のものが SSS-125 パッケージに含まれています。

USB		1394A(FireWire)	
USB モジュール	*1	1394 モジュール	*1
USB ケーブル	*1	1394 ケーブル	*1
CD(ユーザーガイド、ユーティリティ)	*1	CD(ユーザーガイド、ユーティリティ)	*1
保証書		保証書	*1
クイックインストールガイド	*1	クイックインストールガイド	*1
電源アダプター	*1		

## 1.2 本製品の紹介



SSS-125 はよりスマートなデータの保存を提供します。 SSS-125 は以下の利点を持っています。

- 幅広いプラットフォーム
- 高度な互換性
- プラグ&プレイ (接続時にコンピュータを再起動させる必要がありません)
- 高速な処理能力, 上限なしの容量
- インターフェース: USB バージョン 1.1 / 1394a FireWire
- 柔軟かつアップグレードのできるコンパクトサイズストレージ
- 簡単な操作でのデータの共有や転送
- ポケットサイズデザイン
- 人間工学に基づき、手のひらにぴたりと収まるデザイン

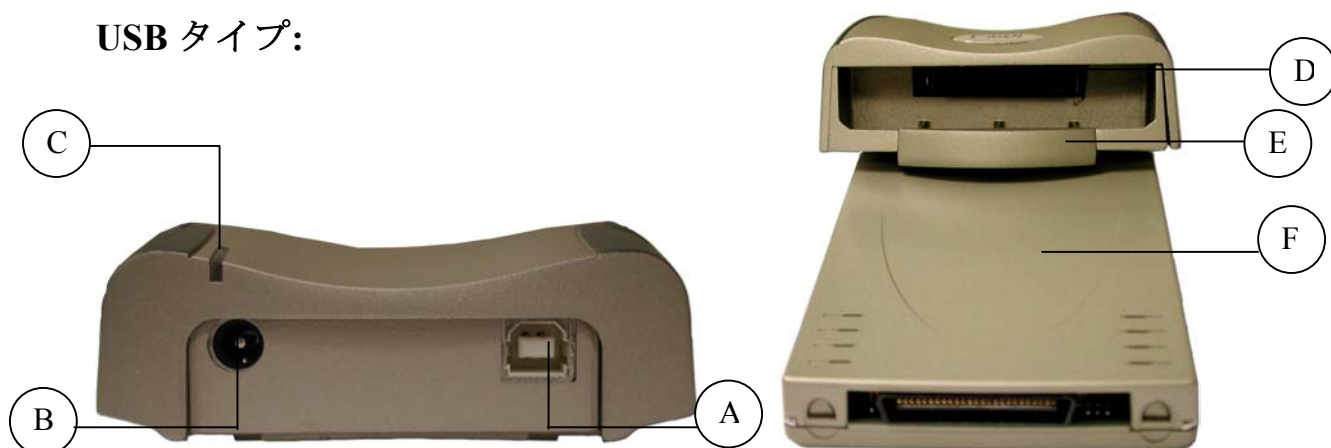
この新しい SSS-125 は中小企業、SOHO から個人ユーザーまで、より賢いストレージシステムを提供します。 人間工学に基づいた互換性の高いデザインはシステムのコントロール、ドライブのインストール、および大容量のドライブの交換をより簡潔にします。

## 2. はじめに

この章では、SmartStor の各部品、およびパソコンへの接続の仕方を説明します。

### 2.1 各部品の説明 USB タイプ:

USB タイプ:



FireWire タイプ:



- A: USB ポート
- B: 12V DC ジャック
- C: ディスク状態表示ランプ (赤/緑)
- D: Caddy (キャディ)用スロット (“Caddy”とは？を参照)
- E: Caddy (キャディ)用ホルダー
- F: Caddy (キャディ) (“Caddy”とは？を参照)
- G: FireWire ポート

## 2.2 “キャディ(Caddy)”とは？

“キャディ(Caddy)”は2.5インチのハードディスクドライブを入れることのできる取り外し可能なカートリッジです。これは様々なモジュラー対応の製品を支援しており、FireWireおよびUSBのインターフェースに接続可能です。将来的には、工業標準インターフェースを通じて、より多くのデバイスに簡単に接続できるよう、他のインターフェースにも対応可能となります。

## 2.3 パソコンに接続する

2.3.1 Caddy を SmartStor に挿入して下さい。(図 2.3.1)



図 2.3.1

2.3.2 ケーブル(USB または FireWire)コネクタを SmartStor に差し込んで下さい。(図 2.3.2)

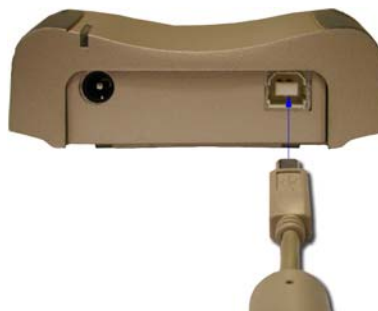


図 2.3.2

2.3.3 初めて SmartStor をお使いになる方は、ケーブルをパソコンに繋げないでください。まず、USB ドライバと必要なソフトウェアをインストールして下さい(4,5,6 章を参照して下さい)。全てのソフトウェアをインストールし終わってから、他方のケーブル端末をパソコンに繋いで下さい(図 2.3.3)。



図 2.3.3

## 2.4 必要なシステムの環境

SmartStor を使用するための最低限のシステム環境は以下の通りです。

- PC/AT 対応のパソコン、ラップトップパソコン、またはマッキントッシュ
- Windows 98/98SE, Windows ME, Windows 2000, Mac O.S 8.6 以上
- USB 1.1 / IEEE 1394a FireWire ソケット

### 3 ユーティリティーCD の使い方

#### 3.1 SSS-125U/F ユーティリティーCD の内容

<b>\Acrobat</b>	Acrobat Reader 5.0 ファイル
<b>\Windows\USB 1.1 Driver</b>	Win98 & Win98 SE 用 USB ドライバファイル
<b>\Mac\USB 1.1 Driver</b>	Macintosh 用 USB ドライバファイル
<b>\Windows\Backer5</b>	Backer 5.03 ユーティリティーファイル
<b>\Windows\MacDrive 2000</b>	MacDrive 2000 ユーティリティーファイル
<b>\Windows\Virtual Drive</b>	Virtual CD 6.11 ユーティリティーファイル
<b>\Mac\SmartyTools\Firewire HDD Installer</b>	Mac Hard Disk Master ユーティリティーファイル(Macintosh 用)
<b>\User Guide</b>	125U/F ユーザーガイドファイル(PDF フォーマット)

注意: Windows でオートラン機能が実行されない場合は、USB ドライバおよび必要なソフトウェアを自分でインストールして下さい。(6章を参照して下さい)

#### 3.2 ユーティリティーCD をロードする

- 3.2.1 ユーティリティーCD をパソコンの CD-ROM ドライブに挿入して下さい。
- 3.2.2 オートラン機能により、ユーティリティーCD の最初のページが自動的に開きます(図 3.2.2)。





図 3.2.2

3.2.3 左をしてクリックで言語を選択して下さい。

3.2.4 右に(図 3.2.4)のような画面が出ます。

- この CD について
- Acrobat Reader
- ユーザーガイド
- USB ドライバ
- ソフトウェアユーティリティ
- 戻る

CD の概要は左側にします。

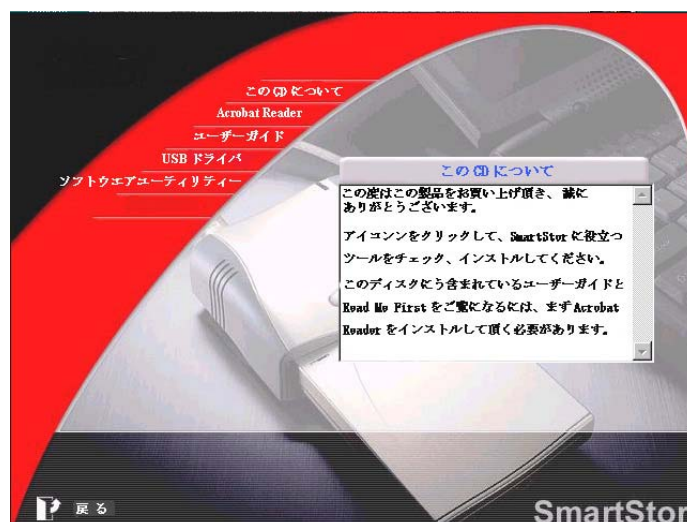


図 3.2.4

3.2.5 それぞれの選択肢をクリックすることにより、ページの右側にその選択肢の説明文が表示されます。スクロールして全文をよくお読み下さい。

### 3.3 この CD について

3.3.1 “この CD について”をクリックするとウェルカムメッセージが表示されます (図 3.3.1)。

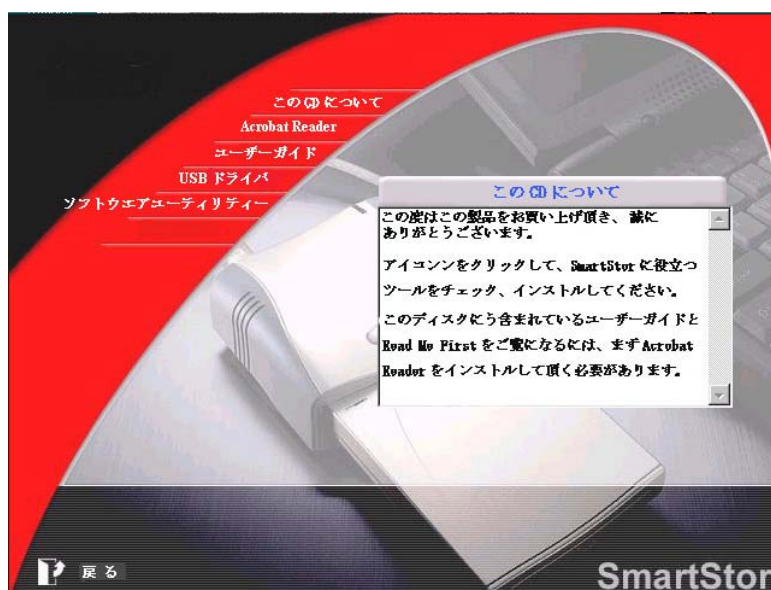


図 3.3.1

### 3.4 Acrobat Reader をインストールする

3.4.1 ユーザーガイドは PDF フォーマットですので、ご覧になるには Acrobat Reader をまずインストールする必要があります。

3.4.2 “Acrobat Reader”をクリックして下さい。 Acrobat Reader の説明文が画面右側に表示されます。説明文中の“インストール”ボタンをクリックしますと、Acrobat Reader のインストールが自動的に始まります。

3.4.3 Acrobat Reader のウェルカムメッセージが表示されます。“次へ”をクリックして下さい (図 3.4.3)。

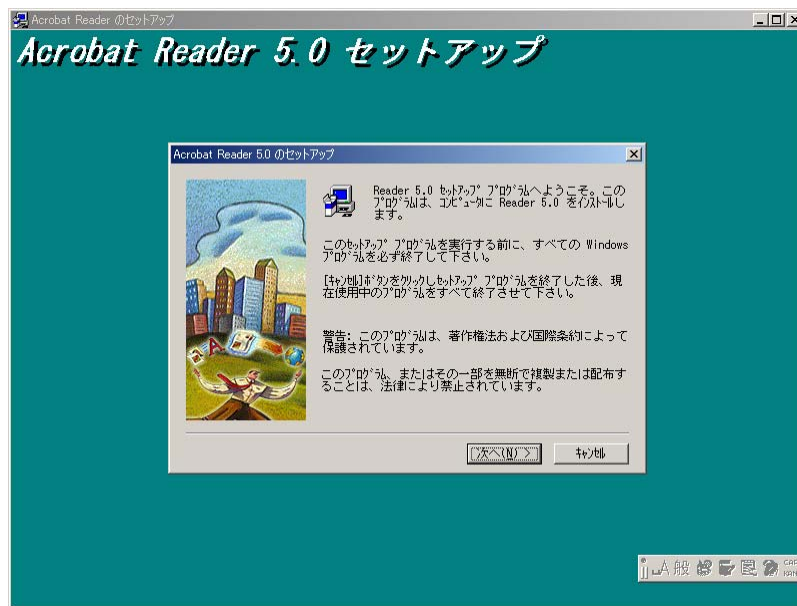


図 3.4.3

3.4.4 “参照”をクリックし、Acrobat Reader のインストール先のフォルダを指定して下さい。指定後、“次へ”をクリックして下さい (図 3.4.4)。

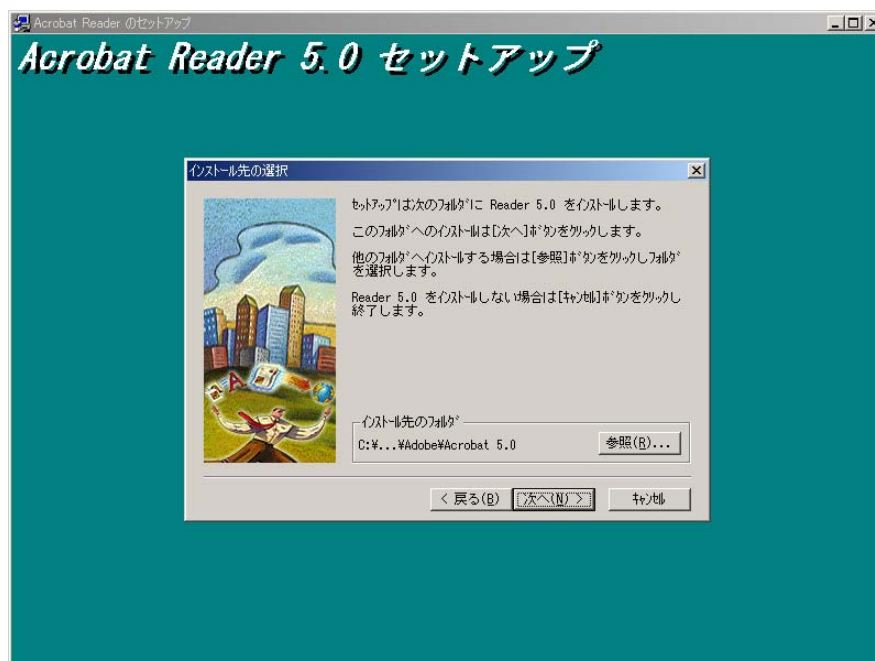


図 3.4.4

3.4.5 インストール終了後、“OK”をクリックして下さい (図 3.4.5)。

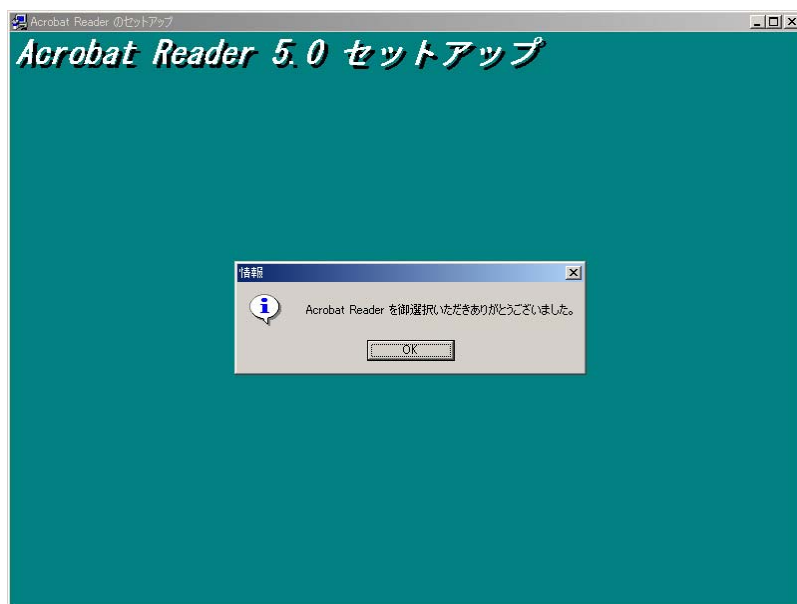


図 3.4.5

3.4.6 パソコンを再起動して下さい。

## 3.5 ユーザーガイド

3.5.1 ユーザーガイドは PDF フォーマットになっており、ソフトウェア/ドライバのインストールの仕方や製品の使用方法などが書かれています。また、製品の特色や動作に必要なシステム環境なども記載されています。

3.5.2 “ユーザーガイド”をクリックして下さい。ユーザーガイドの説明文が画面右側に表示されます。“閲覧”ボタンをクリックすることによって、ユーザーガイドがロードされます。

## 3.6 USB ドライバをインストールする

3.6.1 Win 98/ 98SE/Mac OS 8.6 以上の環境で SmartStor SSS125U を使用する場合、USB ドライバをインストールする必要があります。

**Win 98/98SE ユーザーの方:**

3.6.2 “USB ドライバ”をクリックし、メッセージ上の“インストール”ボタン

をクリックして下さい。 ウェルカムメッセージが表示されます。  
“Next”ボタンをクリックして下さい (図 3.6.2)。

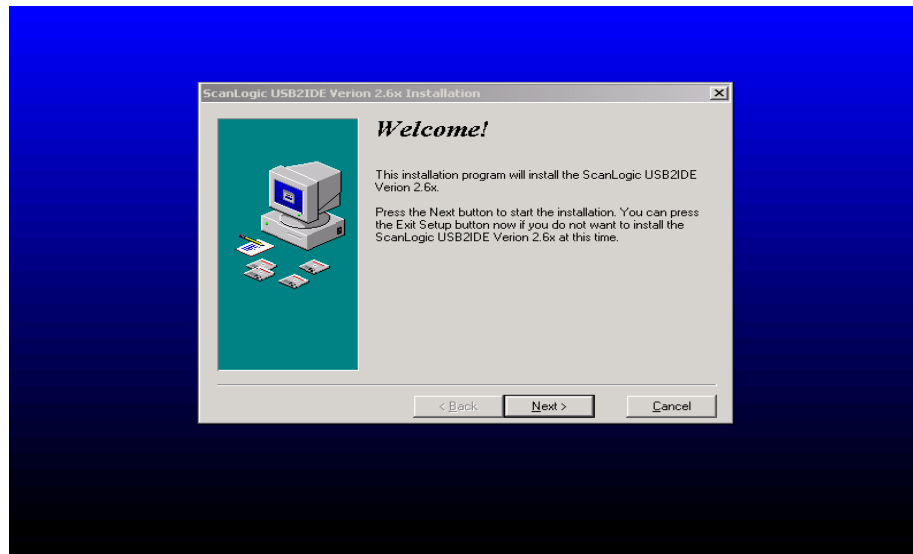


図 3.6.2

3.6.3 “Ready to Install!”が表示されます。 “Next”ボタンをクリックして下さい (図 3.6.3)。

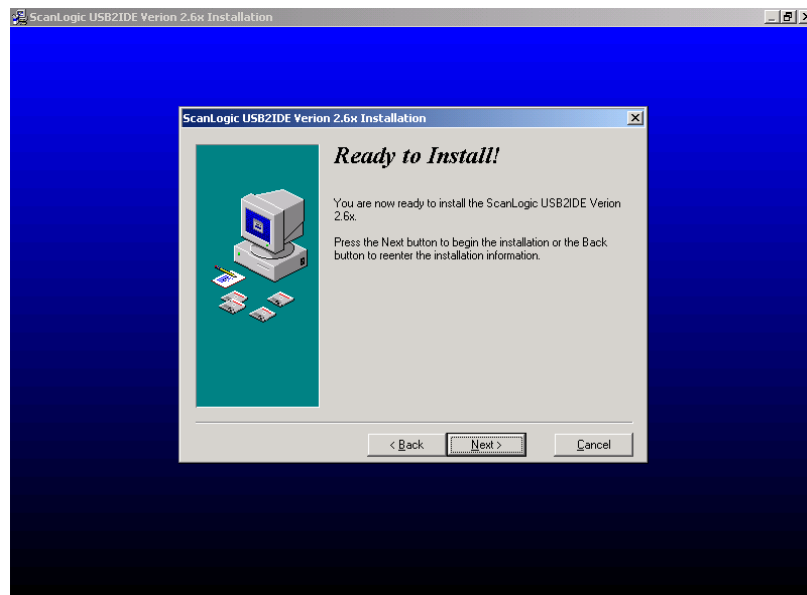


図 3.6.3

3.6.4 インストールが終了しましたら、“Finish”ボタンを押し、パソコンを再起動させて下さい (図 3.6.4)。

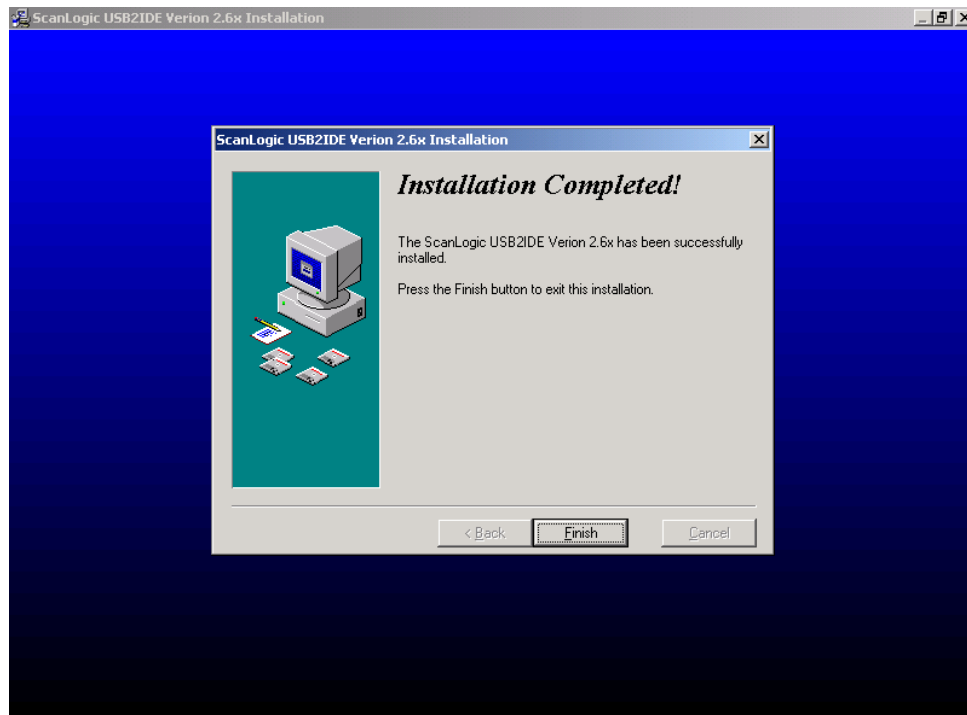


図 3.6.4

## 3.7 ソフトウェアユーティリティーをインストールする

3.7.1 PC 用のユーティリティーCD は 3 つのソフトウェア (backer5, Virtual Drive, MacDrive2000) から成り立っています。 Macintosh 用のユーティリティーCD は 1 つのソフトウェア (Smarty Tools) から成り立っています。

3.7.2 “ソフトウェアユーティリティー”をクリックして下さい。 PC ユーザーの方は以下の 3 つのソフトウェアが表示されます。:

- Backer5
- Virtual Drive
- MacDrive2000

それぞれのソフトウェアの機能の説明も含まれています。(図 3.7.2)。  
それぞれのソフトウェアをインストールした後、“ヘルプ”メニューを参照して、使い方を確認して下さい。

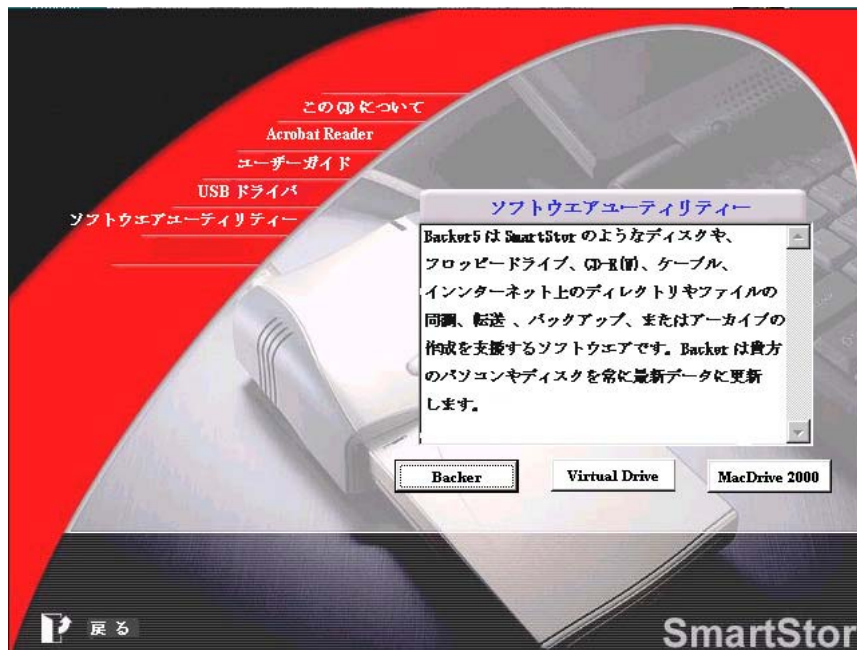


図 3.7.2

## 3.7.3 PC ユーザーの方

### 3.7.3.1 Backer5

3.7.3.1.1 Backer5 は SmartStor のようなディスクや、フロッピードライブ、CD-R (W)、ケーブル、インターネット上のディレクトリやファイルの同調、転送、バックアップ、またはアーカイブの作成を支援するソフトウェアです。

3.7.3.1.2 “Backer”ボタンをクリックして、Backer についての説明をお読み下さい。“インストール”をクリックして、Backer をインストールして下さい。

3.7.3.1.3 ウェルカムメッセージが表示されます。“Next”ボタンをクリックして下さい (図 3.7.3.1.3)。



図 3.7.3.1.3

3.7.3.1.4 “Browse”をクリックし、backer 5.03 のインストール先のフォルダを指定して下さい。“Next”をクリックして下さい (図 3.7.3.1.4)。

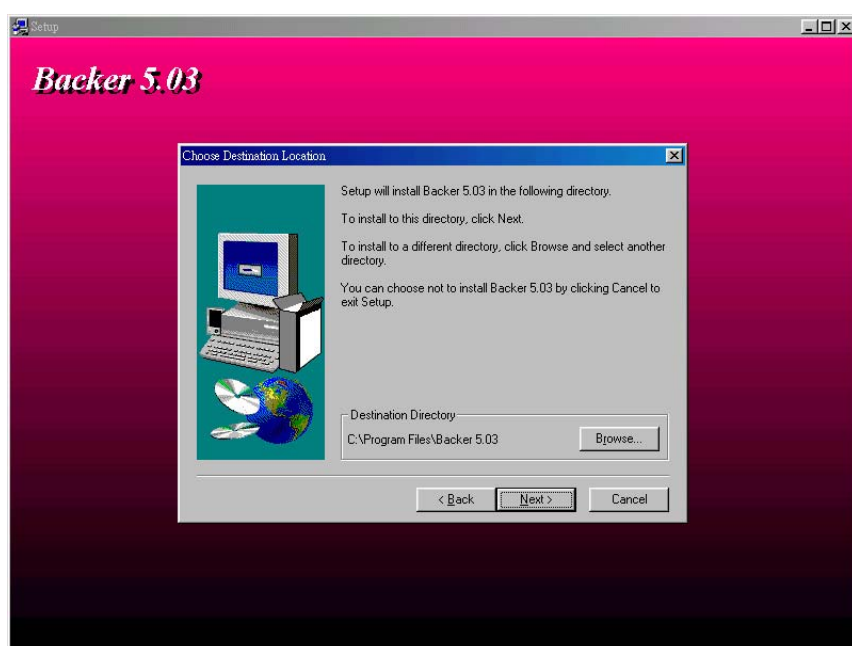


図 3.7.3.1.4

3.7.3.1.5 プログラムフォルダを指定して下さい。“Next”をクリックして下さい (図 3.7.3.1.5)。



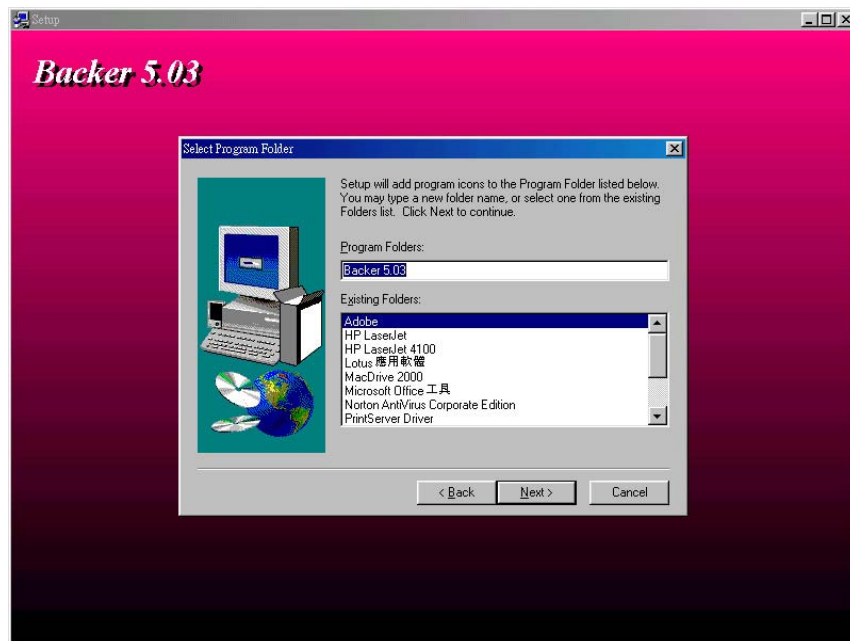


図 3.7.3.1.5

3.7.3.1.6 インストール終了後、“Finish”をクリックしてプログラムを起動させて下さい。（図 3.7.3.1.6）。

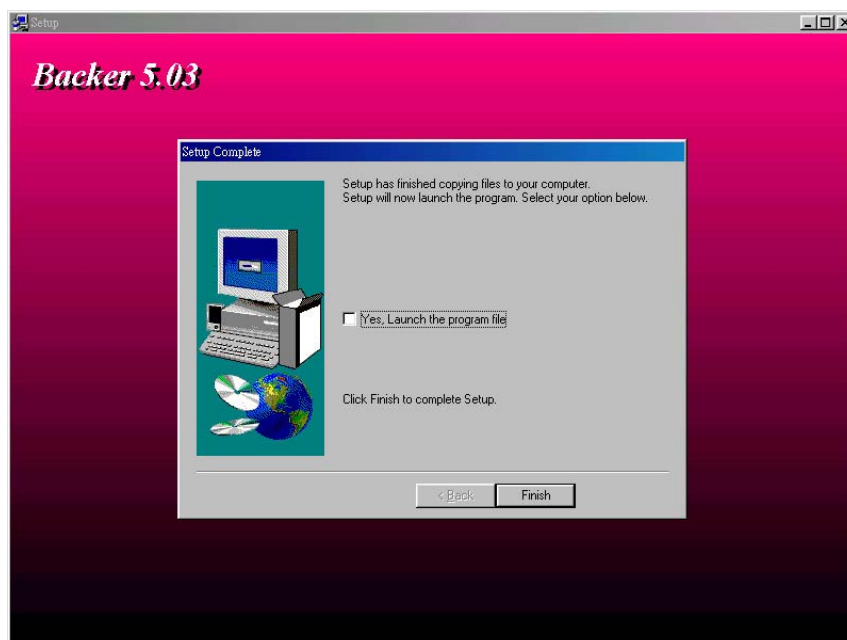


図 3.7.3.1.6

### 3.7.3.2 Virtual Drive

3.7.3.2.1 Virtual drive ソフトウェアはパソコン内に最高 2 3 個の仮想 CD-ROM ドライブを構築させることができます。

3.7.3.2.2 “Virtual Drive”をクリックし、メッセージをお読み下さい。“インストール”をクリックし、Virtual Drive のインストールを始めて下さい。

3.7.3.2.3 “同意します”をクリックし、使用許諾書に同意して下さい(図 3.7.3.2.3)。

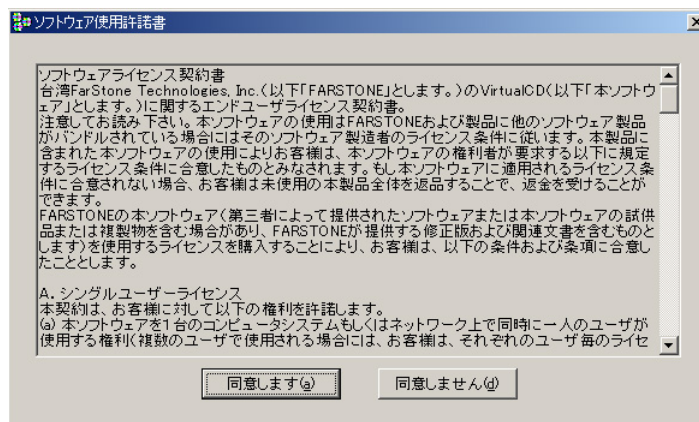


図 3.7.3.2.3

3.7.3.2.4 ウェルカムメッセージが表示されます。“次へ”をクリックして下さい(図 3.7.3.2.4)。

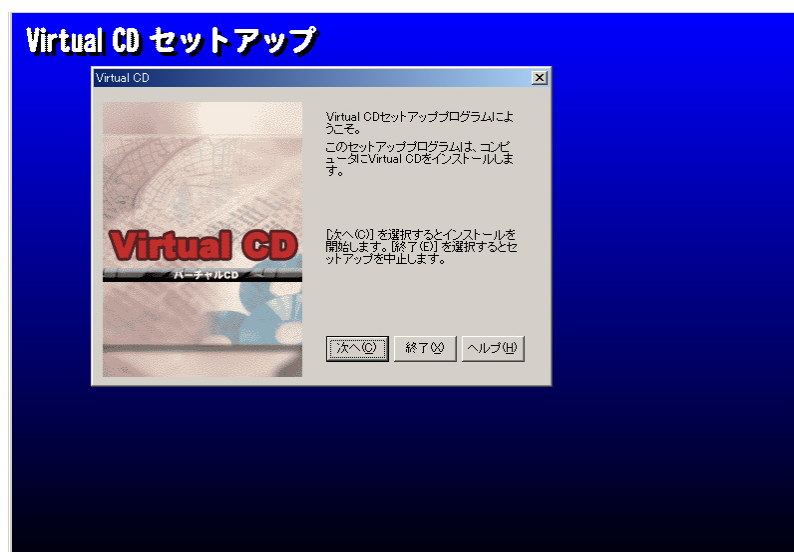


図 3.7.3.2.4

3.7.3.2.5 インストール先のフォルダを指定して下さい。“次へ”をクリックして下さい (図 3.7.3.2.5)。

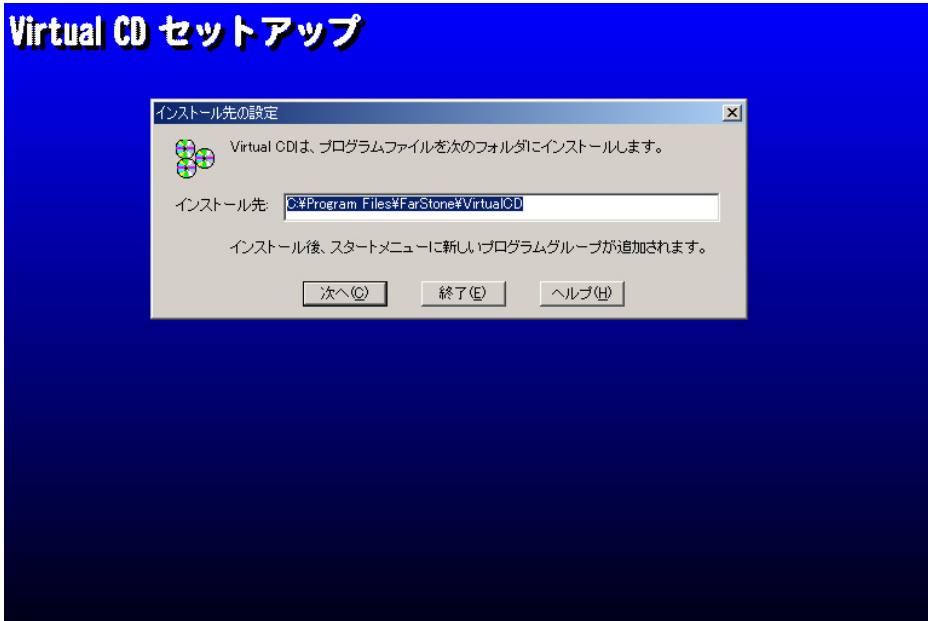


図 3.7.3.2.5

3.7.3.2.6 インストール終了後、“再起動する”をクリックしてパソコンを再起動させて下さい。(図 3.7.3.2.6)。

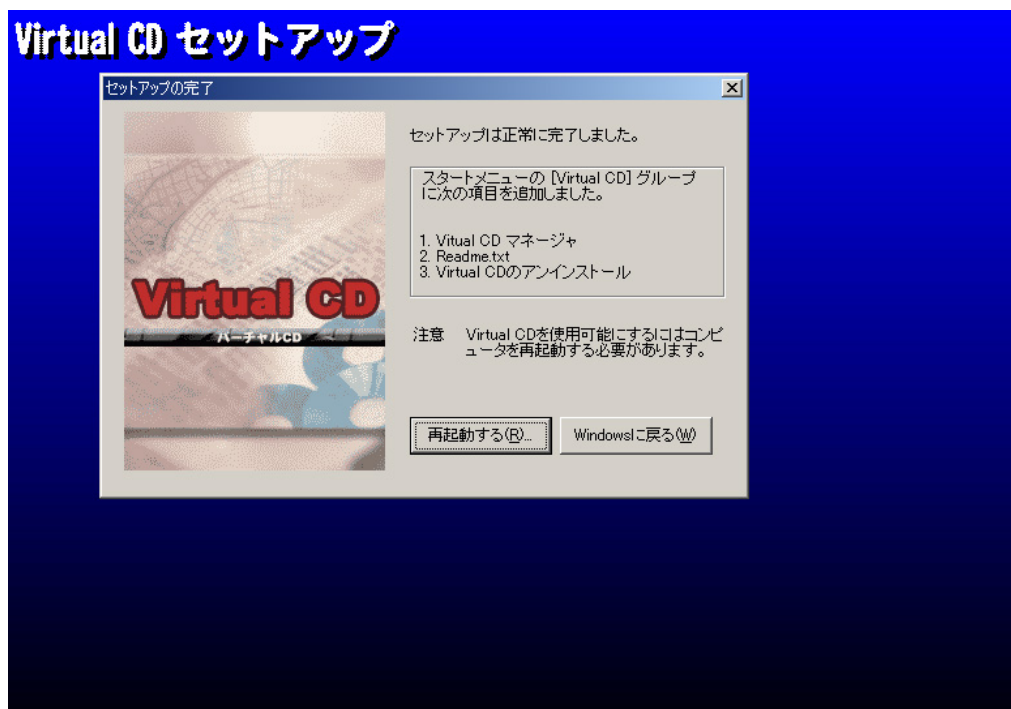


図 3.7.3.2.6

### **3.7.3.3 MacDrive2000**

3.7.3.3.1 MacDrive2000 は Windows 上で Macintosh のファイルへのアクセスを支援します。

3.7.3.3.2 “MacDrive 2000”をクリックし、メッセージをお読み下さい。オートラン機能が働きませんので、6.1.3 章を参照して MacDrive2000 をインストールして下さい。

## **3.8 戻る**

3.8.1 “戻る”をクリックし、ユーティリティーCD のトップページに戻ります。

## **3.9 Windows に戻る**

3.9.1 “Exit To Windows”をクリックし、ユーティリティーCD を終了します。.

## 4. SmartStor ドライバのインストール

次のテーブルを参照して、SmartStor を使用するためにドライバのインストールが必要かどうか確認して下さい。

オペレーティングシステム	SSS 125U	SSS 125F
Win95	X	X
Win95_OSR2	付属 CD からの WinUSB ドライバ	X
Win98	付属 CD からの WinUSB ドライバ	X
Win98_SE	付属 CD からの WinUSB ドライバ	OS による Built-in サポート
Win_ME	OS による Built-in サポート	OS による Built-in サポート
Win_NT	X	X
Win_2000	OS による Built-in サポート	OS による Built-in サポート
Win_XP	OS による Built-in サポート	OS による Built-in サポート
MAC_OS(9.1 以上)	OS による Built-in サポート	OS による Built-in サポート
MAC_OS(9.1 以下)	付属 CD からの USB2IDE ドライバ	X

**X:** サポートしていません

### 4.1 USB SSS-125U タイプ

#### 4.1.1 Windows 98/98SE

SSS-125U を Windows 98/98 SE 上で動作させるには、ユーティリティーCD からドライバをインストールする必要があります。インストールには 3 通りの方法があります。

**4.1.1.1 ユーティリティーCD から直接インストール（セクション 3.6 を参照して下さい）**

**4.1.1.2 ユーティリティーCD をパソコンの CD-ROM ドライブに挿入して下さい。**

4.1.1.2.1 “マイコンピュータ”を開いて、CD-ROM ドライブをダブルクリックして下さい。

4.1.1.2.2 \Windows\USB 1.1 Driver フォルダをダブルクリックして  
下さい (図 4.1.1.2.2)。



図 4.1.1.2.2

4.1.1.2.3 “setup.exe”をダブルクリックして下さい。(図 4.1.1.2.3)。



図 4.1.1.2.3

4.1.1.2.4 3.6.2～3.6.4 を繰り返して下さい。

#### 4.1.1.3 “スタート” メニューからインストールする

4.1.1.3.1 “スタート” メニューから“実行”を選択して下さい。

4.1.1.3.2 <CD-ROM drive>:\WinUSB\setup.exe と入力して下さい。

(図 4.1.1.3.2)

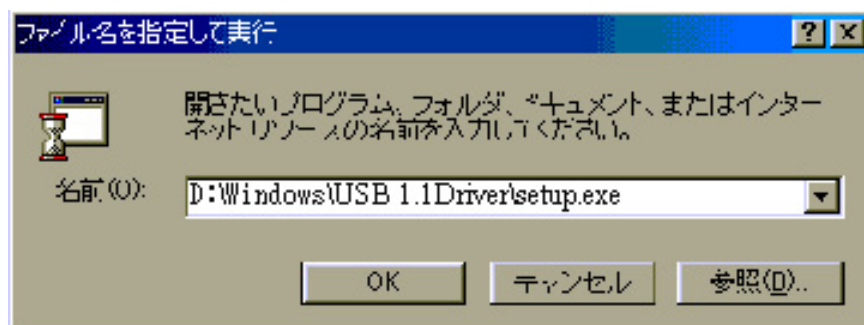


図 4.1.1.3.2

4.1.1.3.3 3.6.2～3.6.4 を繰り返して下さい。

## 4.1.2 Windows 2000/ME:

4.1.2.1 on windows 2000/ME 上で SSS-125U を使う場合は、USB ドライバをインストールする必要はありません。

## 4.1.3 Mac OS:

- 4.1.3.1 ユーティリティCD を CD-ROM ドライブに挿入して下さい。
- 4.1.3.2 デスクトップ上の“125UF CD”をダブルクリックして開いて下さい。
- 4.1.3.3 “MacUSB”フォルダをダブルクリックして下さい。
- 4.1.3.4 “USB2IDE.hqx”アイコンをデスクトップ上にドラッグして下さい。
- 4.1.3.5 ”USB2IDE.hqx”アイコンを“stuffit expander”(下記の注意を参照して下さい)にドラッグして、解凍して下さい。

注意: “stuffit expander”をインストールしていない場合は、“コマンド” キーと “F” キーを同時に押して、“stuffit expander”を検索し、ダブルクリックでインストールを実行して下さい。

- 4.1.3.6 “USB2IDE.hqx”を解凍後、“USB2IDEDriver.2f30”アイコンが表示されます。 ダブルクリックをして下さい (図 4.1.3.6)。

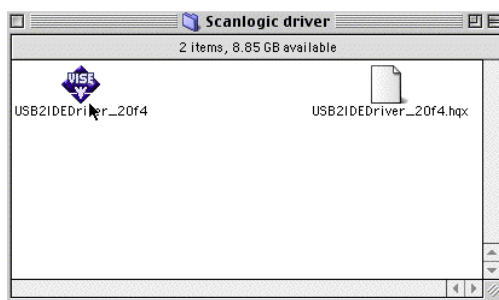


図 4.1.3.6

- 4.1.3.7 “Install”をダブルクリックしてインストールを実行して下さい (図 4.1.3.7)。

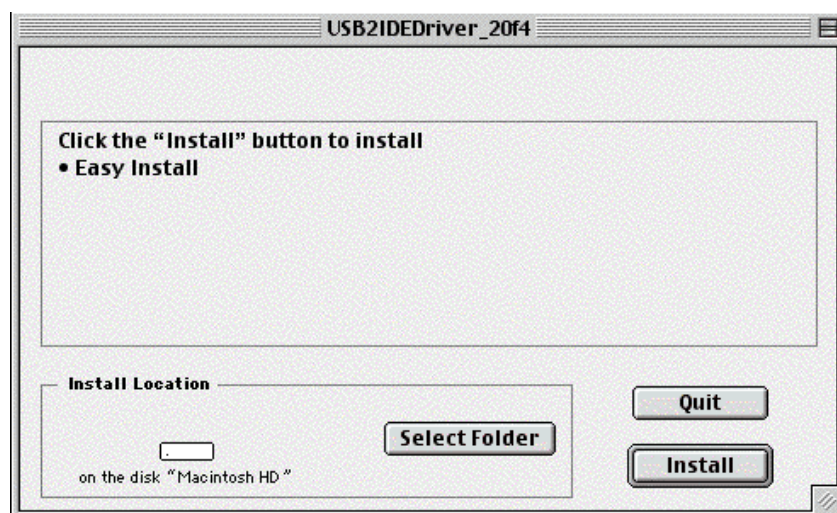


図 4.1.3.7

4.1.3.8 インストールが終わりましたら、“Quit”をクリックして下さい (図 4.1.3.8)。

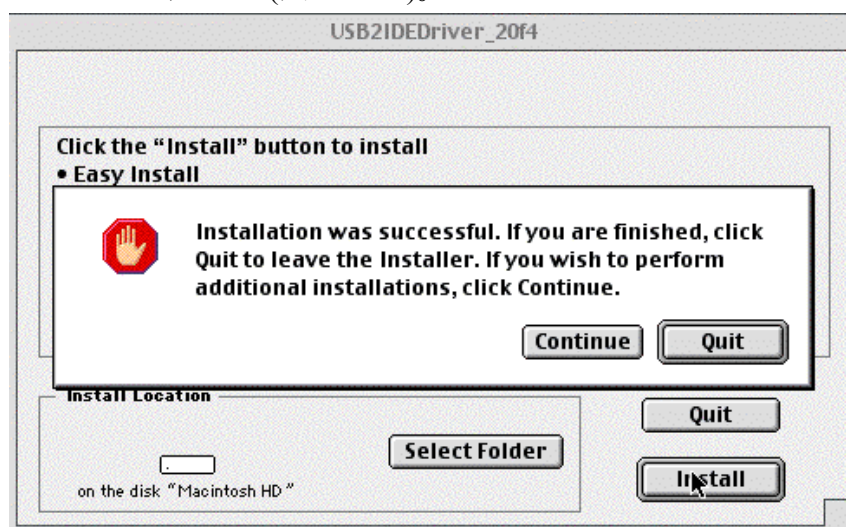


図 4.1.3.8

## 4.2 1394a Firewire SSS-125F タイプ

### 4.2.1 Windows 98/98SE/2000/ME, Mac OS 8.6 以上

1394 Firewire インターフェースカードのインストール時に全てのドライバも同時にインストールされますので、これ以上のドライバのインストールは必要ありません。



## 5. Acrobat Reader のインストール

### 5.1 Acrobat Reader

ユーザーガイドを閲覧するためには、Acrobat Reader をパソコンにインストールする必要があります。

**Acrobat Reader** をインストールするには 2 つの方法があります：

#### 5.1.1 直接インストールする：

5.1.1.1 セクション 3.4 を参照して下さい。

#### 5.1.2 ユーティリティーCD からインストールする：

5.1.2.1 ユーティリティーCD を CD-ROM ドライブに挿入して下さい。

5.1.2.2 ダブルクリックで CD-ROM ドライブを開いて下さい。

5.1.2.3 \Acrobat フォルダをダブルクリックして下さい (図 5.1.2.3)。

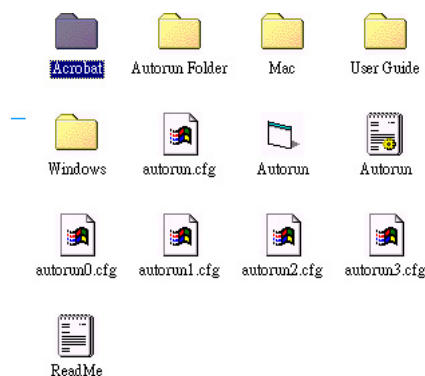


図 5.1.2.3

5.1.2.4 “Windows Acrobat Reader.exe”をダブルクリックして下さい (図 5.1.2.4)。



図 5.1.2.4

5.1.2.5 3.4.3~3.4.6 を繰り返して下さい。

## 6. 必要なソフトウェアのインストール

### 6.1 PC

#### 6.1.1 Backer 5.03:

Backer5 は SmartStor のようなディスクや、フロッピードライブ、CD-R(W)、ケーブル、インターネット上のディレクトリやファイルの同調、転送、バックアップ、またはアーカイブの作成を支援するソフトウェアです。

**Backer 5.03 をインストールするには 2 つの方法があります:**

##### 6.1.1.1 直接インストールする:

6.1.1.1.1 セクション 3.7.3.1 に従ってインストールして下さい。

##### 6.1.1.2 ユーティリティーCD からインストールする:

6.1.1.2.1 ユーティリティーCD を CD-ROM ドライブに挿入して下さい。

6.1.1.2.2 ダブルクリックで CD-ROM ドライブを開いて下さい。

6.1.1.2.3 \Windows\Backer5 フォルダをダブルクリックして下さい (図 6.1.1.2.3)

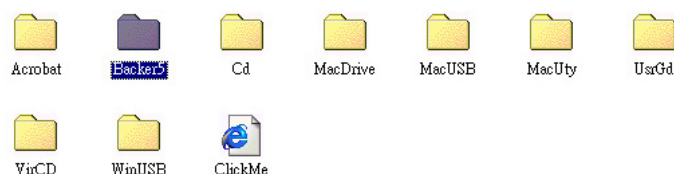


図 6.1.1.2.3

6.1.1.2.4 “Setup.exe”をダブルクリックし、インストールを実行して下さい (図 6.1.1.2.4)。



図 6.1.1.2.4

6.1.1.2.5 3.7.3.1.3 ~ 3.7.3.1.6 を繰り返して下さい。

## 6.1.2 Virtual Drive

Virtual Drive は全ての CD を SmartStor に収めることができます。このソフトウェアは最高 23 基の仮想 CD ドライブを作り出すことができます。また、1000 個の CD-ROM キャビネットを作り、仮想 CD ドライブを使って動作させることができます。

**virtual drive** をインストールするには 2 つの方法があります：

### 6.1.2.1 直接インストールする：

6.1.2.1.1 セクション 3.7.3.2 に従ってインストールして下さい。

### 6.1.2.2 ユーティリティーCD からインストールする：

6.1.2.2.1 ユーティリティーCD を CD-ROM ドライブに挿入して下さい。

6.1.2.2.2 ダブルクリックで CD-ROM ドライブを開いて下さい。

6.1.2.2.3 \Windows\Virtual Drive フォルダをダブルクリックして下さい (図 6.1.2.2.3)。



図 6.1.2.2.3

6.1.2.2.4 “Setup.exe”をダブルクリックし、インストールを実行して下さい (図 6.1.2.2.4)。

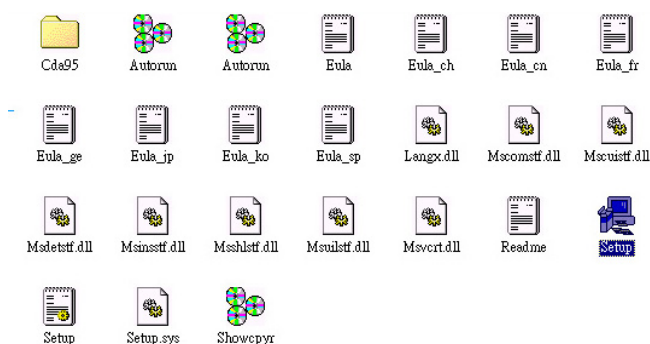


図 6.1.2.2.4

6.1.2.2.5 3.7.3.2.3 ~ 3.7.3.2.6 を繰り返して下さい。

### 6.1.3 MacDrive 2000

MacDrive2000 を使うと、Windows OS 上で Mac フォーマットのファイルを開くことができます。これにより、Windows と Mac OS の間で簡単にファイルの共有ができるようになります。MacDrive 2000 を使うと、Windows OS 上で Mac 用ディスクをフォーマットすることもできます。.

#### 6.1.3.1 ユーティリティーCD からインストールする:

6.1.3.2.1 ユーティリティーCD を CD-ROM ドライブに挿入して下さい。

6.1.3.2.2 ダブルクリックで CD-ROM ドライブを開いて下さい。

6.1.3.2.3 \Windows\MacDrive 2000 フォルダをダブルクリックして下さい (図 6.1.3.2.3)。



図 6.1.3.2.3

6.1.3.2.4 “MacDrive.exe”をダブルクリックして下さい

6.1.3.2.5 インストールウィザードが実行されます。“Install MacDrive2000”をクリックして下さい。(図 6.1.3.1.5)。

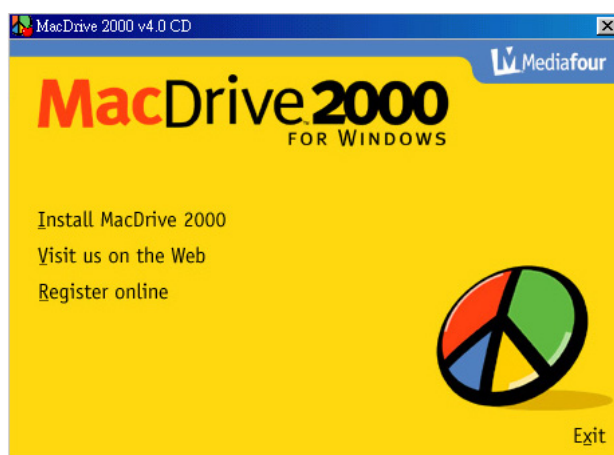


図 6.1.3.1.5

6.1.3.1.6 ウェルカムメッセージが表示されます。“Next”をクリックして下さい (図 6.1.3.1.6)。

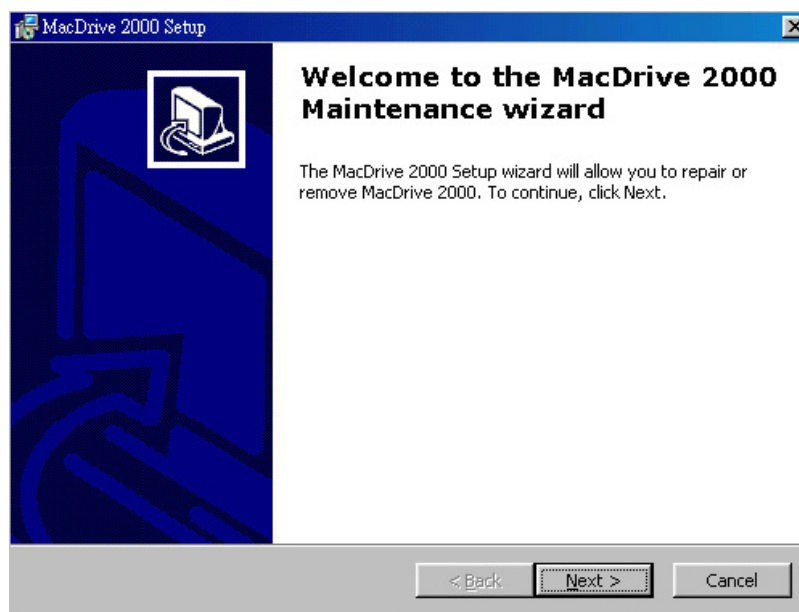


図 6.1.3.1.6

6.1.3.1.7 “I accept the term...”を選択し、使用同意書に同意して、“Next”をクリックして下さい (図 6.1.3.1.7)。

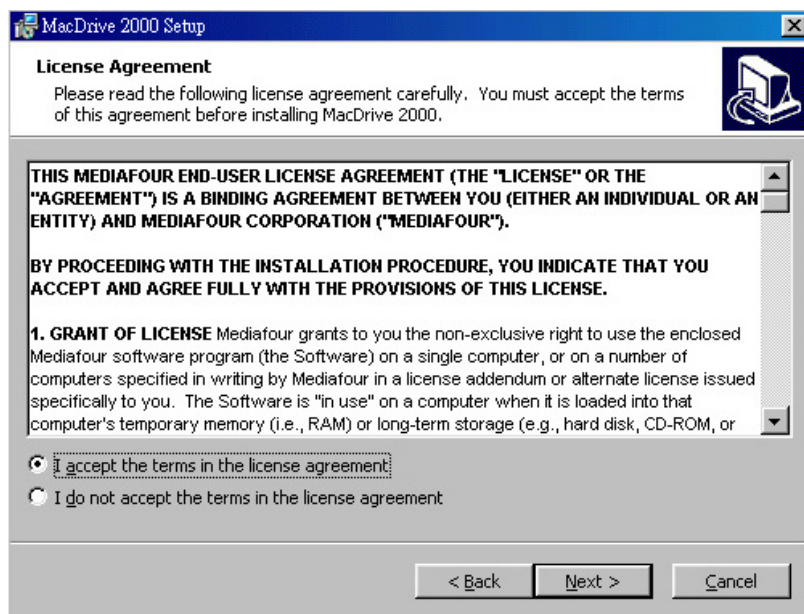


図 6.1.3.1.7

6.1.3.1.8 “Change”で MacDrive 2000 をインストールするフォルダを選択して下さい。“Next”をクリックして下さい (図 6.1.3.1.8)。

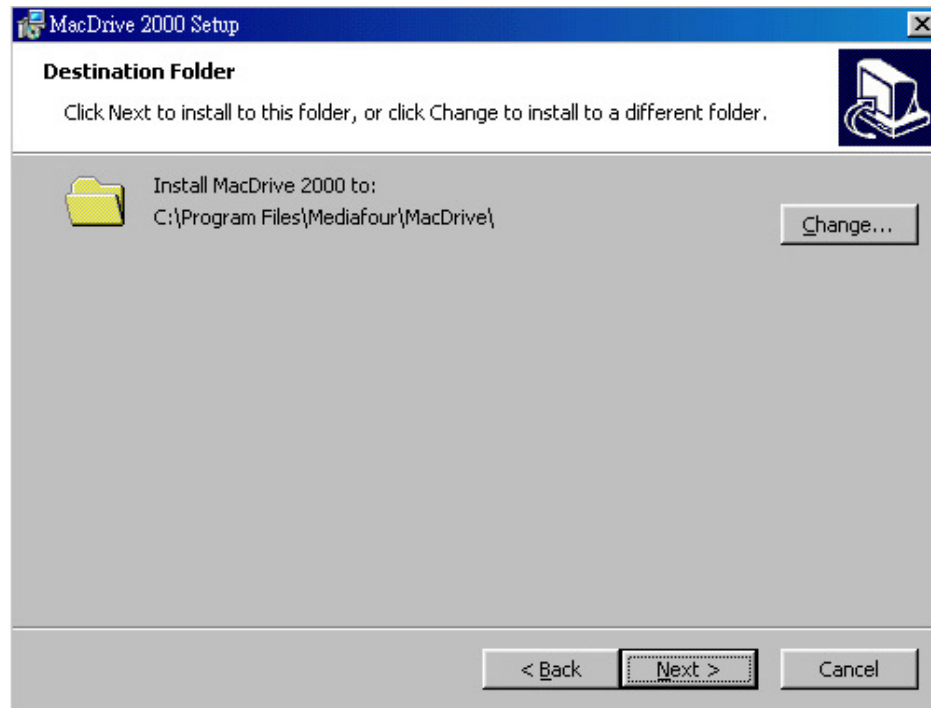


図 6.1.3.1.8

6.1.3.1.9 “Install”をクリックし、インストールを実行して下さい (図 6.1.3.1.9)。

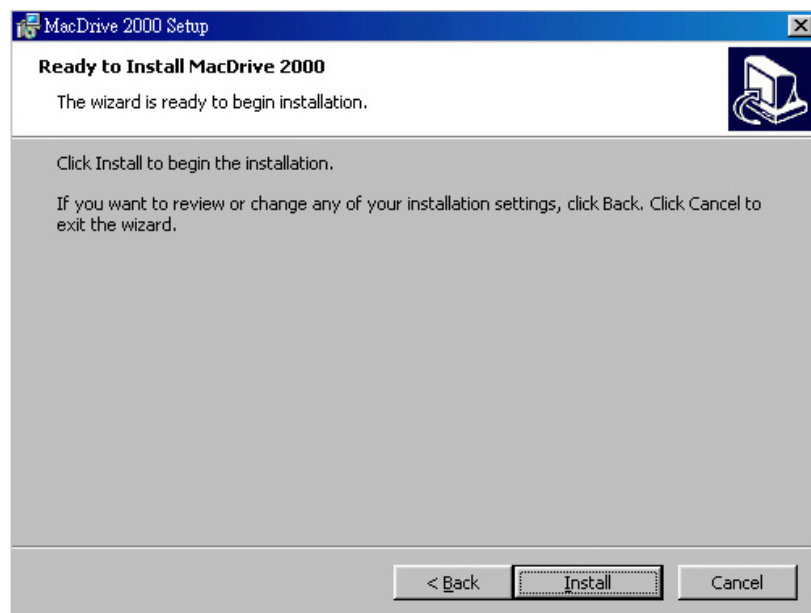


図 6.1.3.1.9

6.1.3.1.10 インストール終了後、“OK”をクリックして下さい。(図 6.1.3.1.10)。

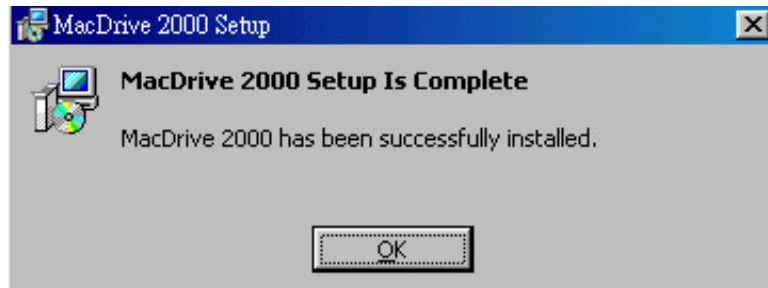


図 6.1.3.1.10

6.1.3.1.11 “Yes”をクリックし、パソコンを再起動させて下さい (図 6.1.3.1.11)。

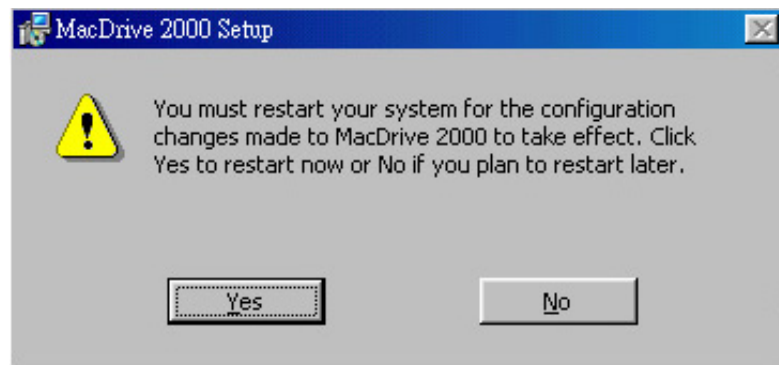


図 6.1.3.1.11

## 6.2 Mac OS

### 6.2.1 Smarty Tools:

Smarty Tools を使うことにより、Windows フォーマットのハードディスクドライブを Mac OS 上で使うことができます (1394a Firewire のみ)。

#### Smarty Tools のインストール方法:

- 6.2.1.1 ユーティリティーCD を CD-ROM ドライブに挿入して下さい。
- 6.2.1.2 デスクトップ上の“125UF CD”をダブルクリックし、開いて下さい。
- 6.2.1.3 \Mac\Smarty Tools をダブルクリックして下さい。
- 6.2.1.4 “Firewire HDD Installer”をダブルクリックして下さい。

- 6.2.1.5 スクリーンの指示に従い、インストールをして下さい。
- 6.2.1.6 インストール終了後、“ヘルプ”メニューを参照し、このソフトウェアの使用方法を確認して下さい。

注意: USB/Firewire ケーブルをまだパソコンに繋いでいない場合、全てのドライバおよびソフトウェアのインストール終了後に繋げて下さい（セクション 2.4.3 を参照して下さい）。



## 7. 新しい HDD のパーティション、フォーマットの方法

新しいハードディスクドライブ (HDD) の使用の際は、HDD をパーティションおよびフォーマットする必要があります。

### 重要(Windows 98SE のみ):

HDD をパーティションする前に、下記の URL からプラグ&プレイストレージ補助ソフトウェアをダウンロードし、インストールして下さい:

[http://www.microsoft.com/windows98/downloads/contents/wurecommended/s\\_wufeatured/1394/license.asp](http://www.microsoft.com/windows98/downloads/contents/wurecommended/s_wufeatured/1394/license.asp)

インストールを終了後、“Eject or Unplug Hardware”アイコンがタスクバーに表示されます (セクション 9.3.1 を参照して下さい)。



### 7.1 HDD を”固定”ドライブにする:

- 7.1.1 “マイコンピュータ”を開き、SmartStor 内に HDD のドライブがあることを確認して下さい。
- 7.1.2 もしドライブが見つからない場合は、SmartStor 内の HDD が”固定”されており、まだパーティションされていないことを示します。ステップ 7.2 または 7.3 を行ない、HDD をパーティションして下さい。
- 7.1.3 もしドライブが増えており (例: ドライブ D)、“リムーバブル”と表示されている場合は、そのドライブを”固定”ドライブに指定して下さい。
  - 7.1.3.1 “マイコンピュータ”内で、マウスの右クリックをして”プロパティ”を選択して下さい。 (図 7.1.3.1)



図 7.1.3.1

7.1.3.2 “デバイスマネージャ”を選択して下さい。(図 7.1.3.2)



図 7.1.3.2

7.1.3.3 “ディスクドライブ”をダブルクリックすると、SmartStor 内の HDD が表示されます。(ドライブ名は使っている HDD により異なります) (図 7.1.3.3)

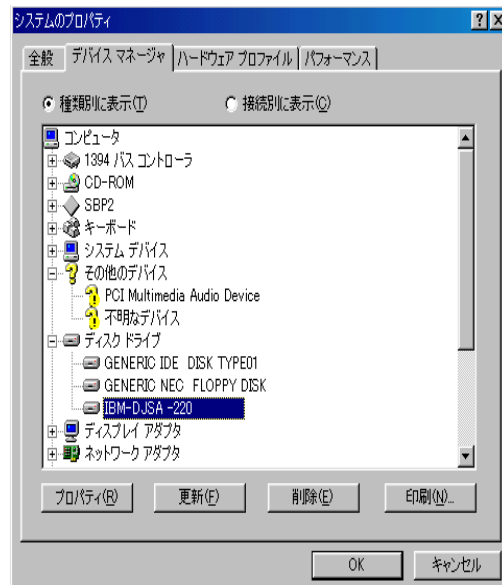


図 7.1.3.3

- 7.1.3.4 SmartStor 内の HDD を選択し、“プロパティ”をクリックして下さい。
- 7.1.3.5 “設定”を選択して下さい。
- 7.1.3.6 オプション内の、“リムーバブル”のチェックを外し、“OK”をクリックして下さい。 (図 7.1.3.6)

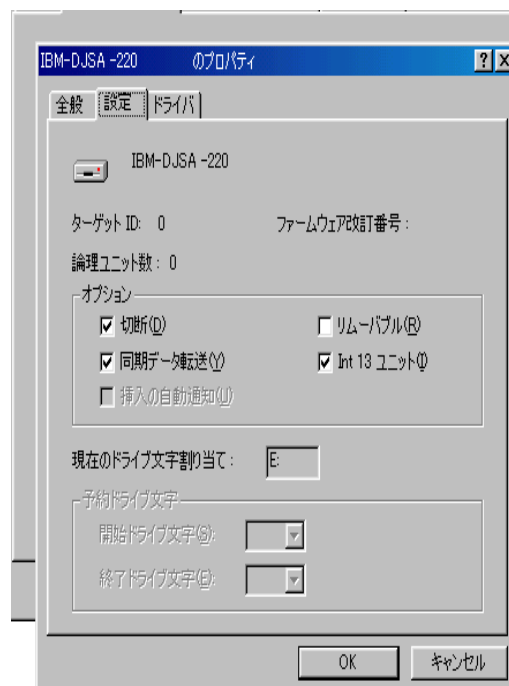


図 7.1.3.6

## 7.2 Windows 98/98SE/ME

### 7.2.1 HDD のパーティション

7.2.1.1 “スタート”メニュー内の“実行”をクリックして下さい。(図 7.2.1.1)

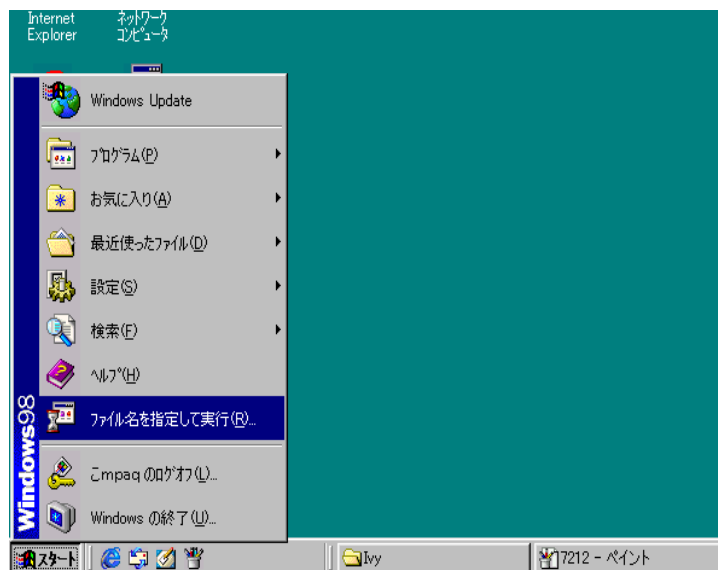


図 7.2.1.1

7.2.1.2 “fdisk”とタイプし、“OK”をクリックして下さい。(図 7.2.1.2)

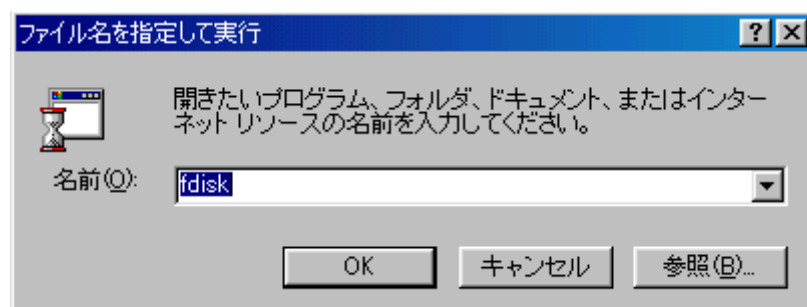


図 7.2.1.2

7.2.1.3 大容量ディスクのサポートを使用可能にしますか? “Y”を入力し、<Enter> キーを押して下さい。(図 7.2.1.3)

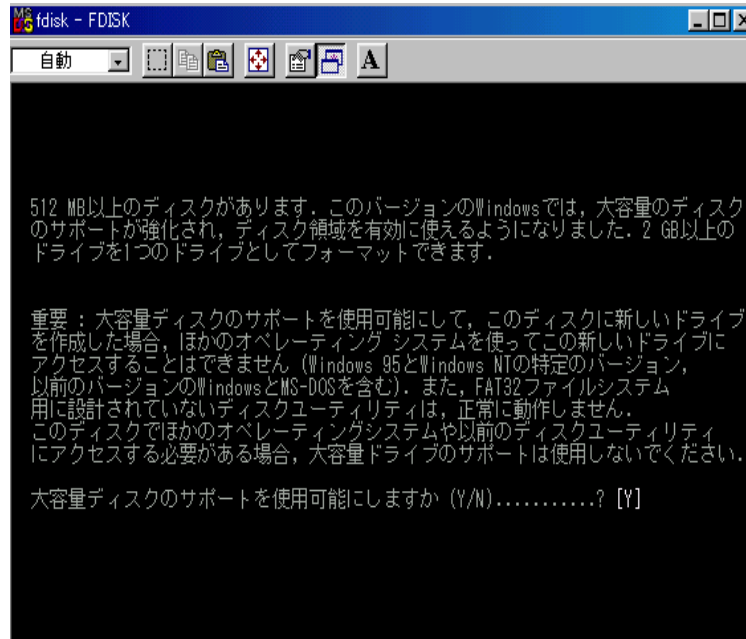


図 7.2.1.3

7.2.1.4 fdisk のオプション画面で、‘5’を選択し、現在の固定ディスクドライブを変えてから、<Enter>キーを押して下さい。(図 7.2.1.4)

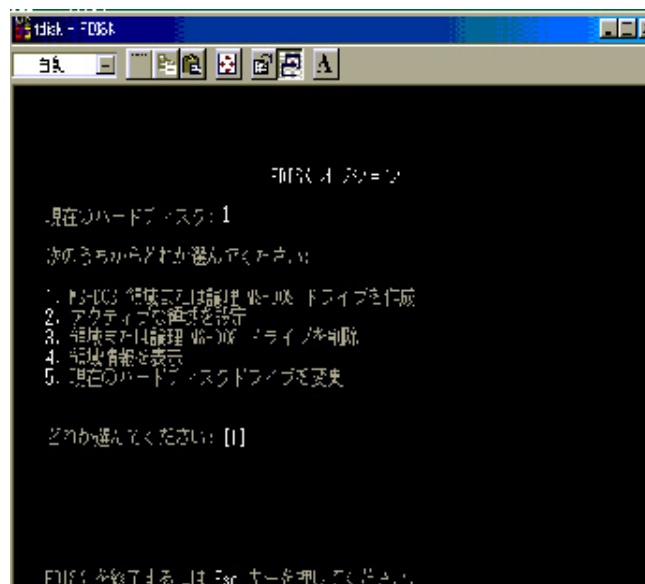


図 7.2.1.4

7.2.1.5 固定ドライブ番号の‘2’を入力し、<Enter>キーを押して下さい。(図 7.2.1.5)

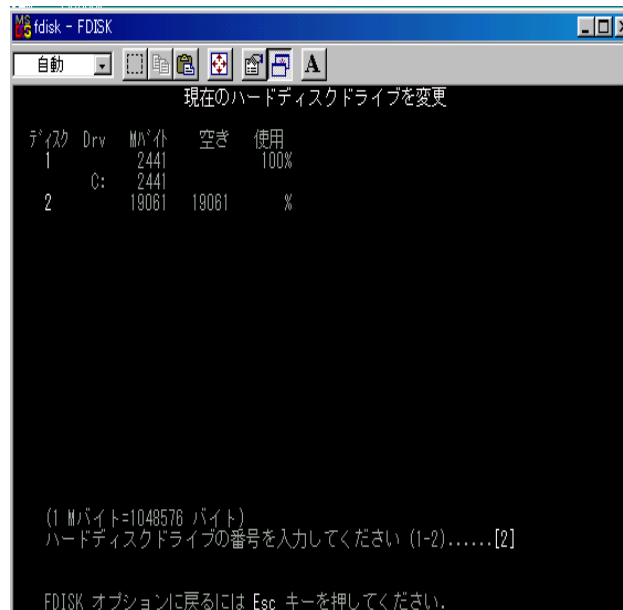


図 7.2.1.5

注意: SmartStor をインストールする以前から、パソコン内に 1 つ以上のハードディスクドライブがある場合、2 つ以上の固定ディスクドライブが表示されます。間違えの無いよう SmartStor ドライブを選択して下さい。

7.2.1.6 fdisk のオプション画面で、‘1’を選択し、MS DOS ドライブを作り、<Enter>キーを押して下さい。(図 7.2.1.6)

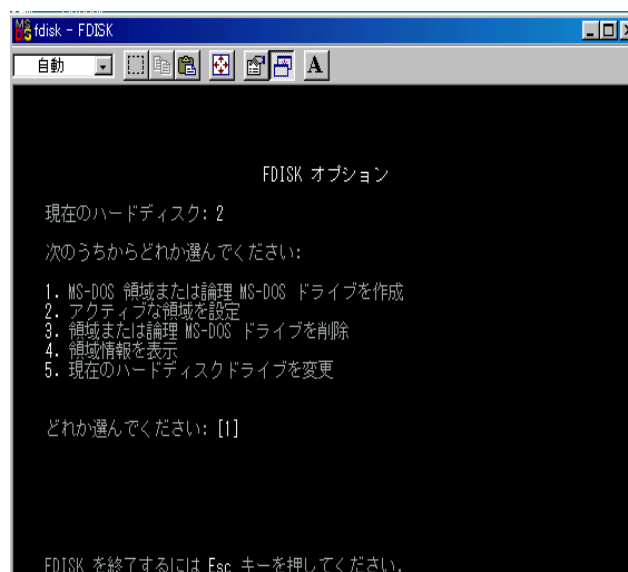


図 7.2.1.6

7.2.1.7 ‘1’を選択し、基本 MS-DOS 領域を作り、<Enter>キーを押して下さい。(図 7.2.1.7)

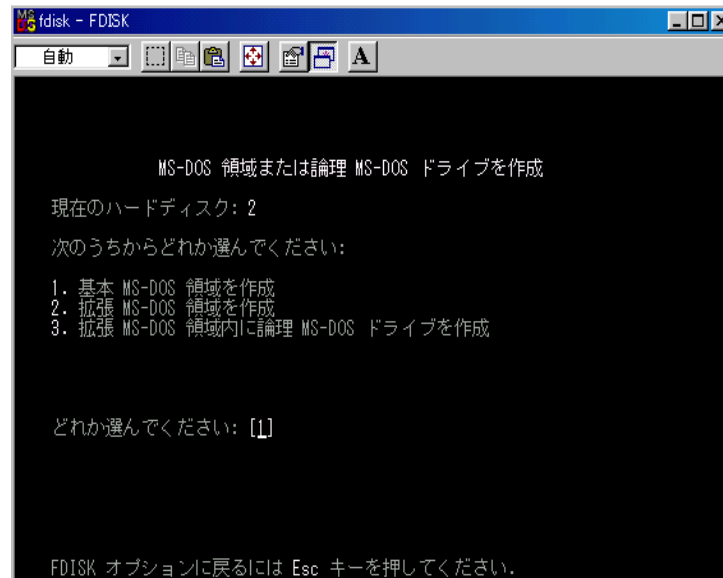


図 7.2.1.7

7.2.1.8 100%完了をお待ち下さい。(図 7.2.1.8)

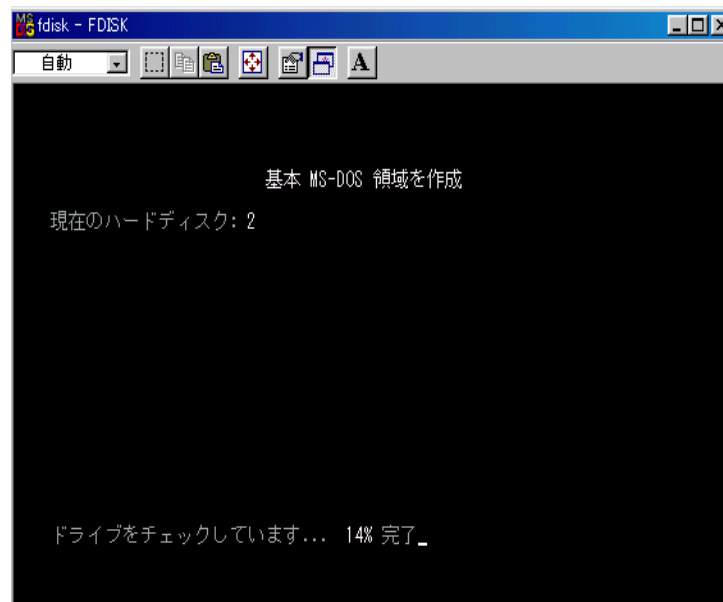


図 7.2.1.8

7.2.1.9 <Esc>キーを押して、続行して下さい。(図 7.2.1.9)

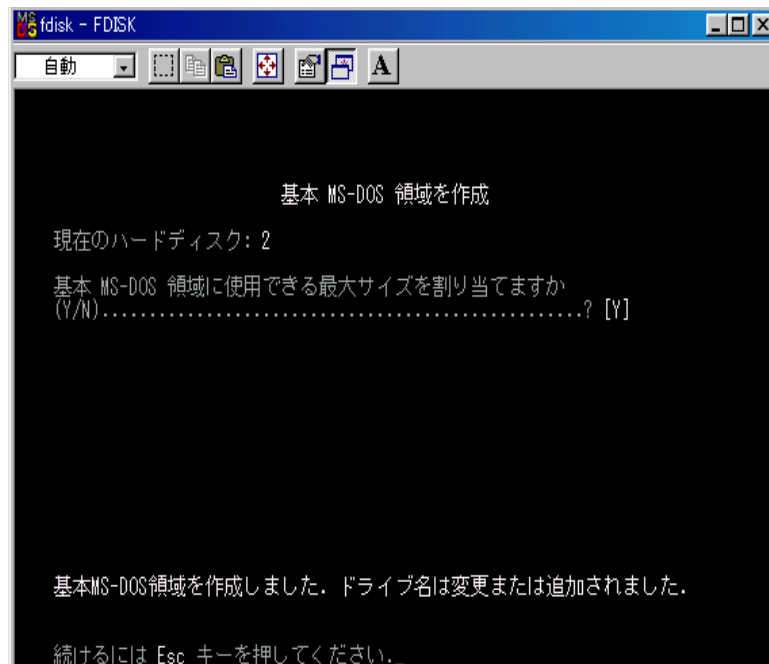


図 7.2.1.9

7.2.1.10 <Esc>キーを押して、FDISK を終了し、パソコンを再起動させて下さい。(図 7.2.1.10)

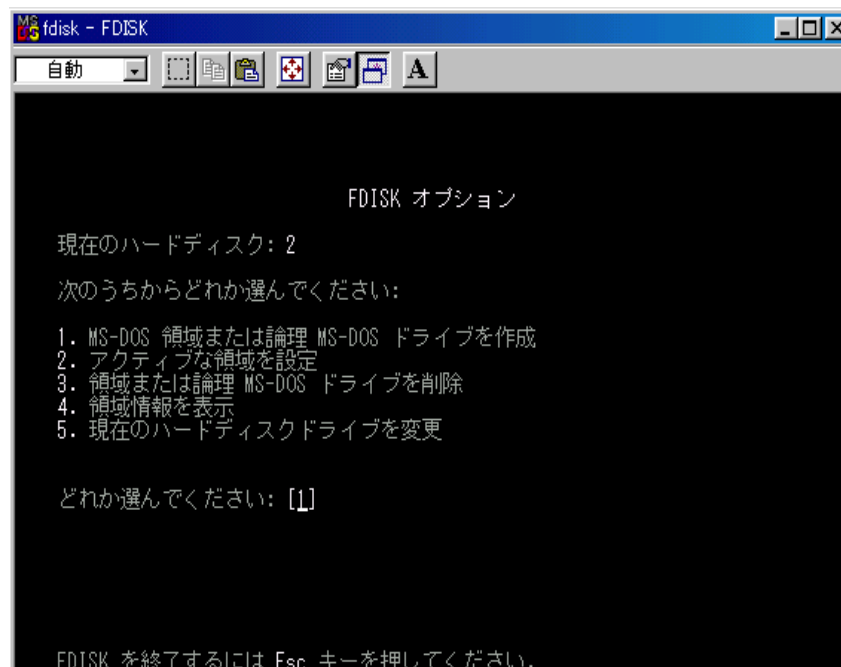


図 7.2.1.10



## 7.2.2 HDD のフォーマット

7.2.2.1 “マイコンピュータ”を開くと、1つドライブができています。

(例: D ドライブ) (図 7.2.2.1)



図 7.2.2.1

7.2.2.2 このドライブを選択し、マウスの右クリックで“フォーマット”を選択、クリックして下さい。(図 7.2.2.2)



図 7.2.2.2

7.2.2.3 フォーマットタイプの“通常のフォーマット”を選択し、“開始”をクリックして下さい。(図 7.2.2.3)

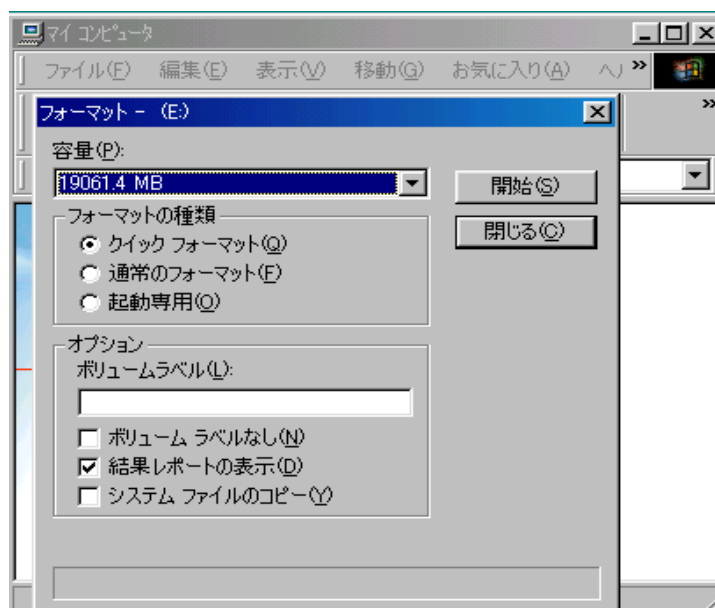


図 7.2.2.3

7.2.2.4 “OK” をクリックして、フォーマットを開始して下さい。(図 7.2.2.4)

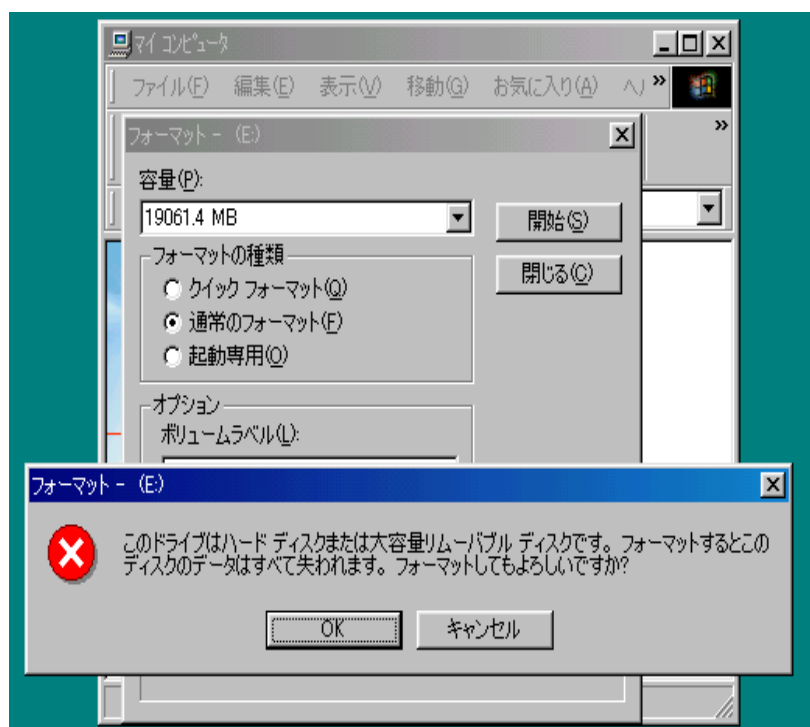


図 7.2.2.4

7.2.2.5 フォーマットが完了しましたら、“閉じる”をクリックし、ダイアログボックスを終了させて下さい。

## 7.3 Windows 2000

### 7.3.1 HDD のパーティションおよびフォーマット

7.3.1.1 “スタート” >> “設定” >> “コントロールパネル”を選択して下さい。(図 7.3.1.1)

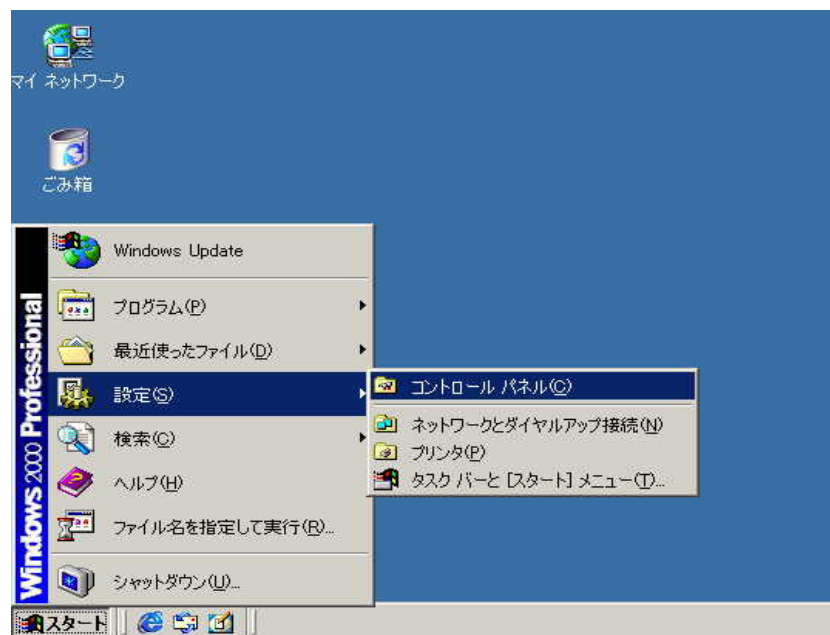


図 7.3.1.1

7.3.1.2 “管理ツール”を選択して下さい。(図 7.3.1.2)



図 7.3.1.2

7.3.1.3 “コンピュータマネージメント”を選択して下さい。(図 7.3.1.3)

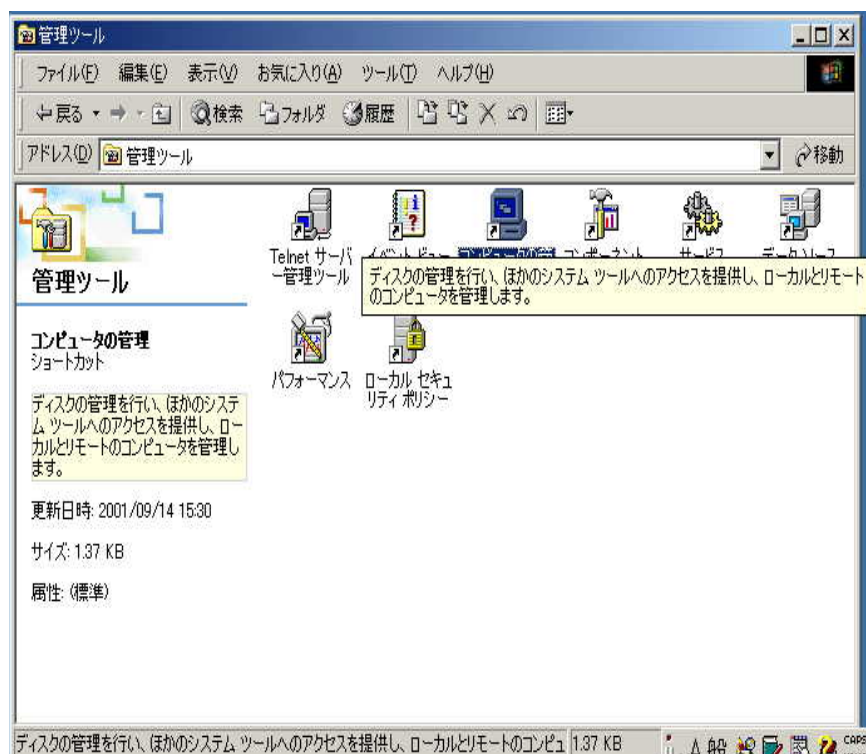


図 7.3.1.3

7.3.1.4 左側のパネルの“記憶域”にある、“ディスクの管理”を選択して下さい。右下のパネルに、ディスク 0、ディスク 1 と表示されます。(図 7.3.1.4)

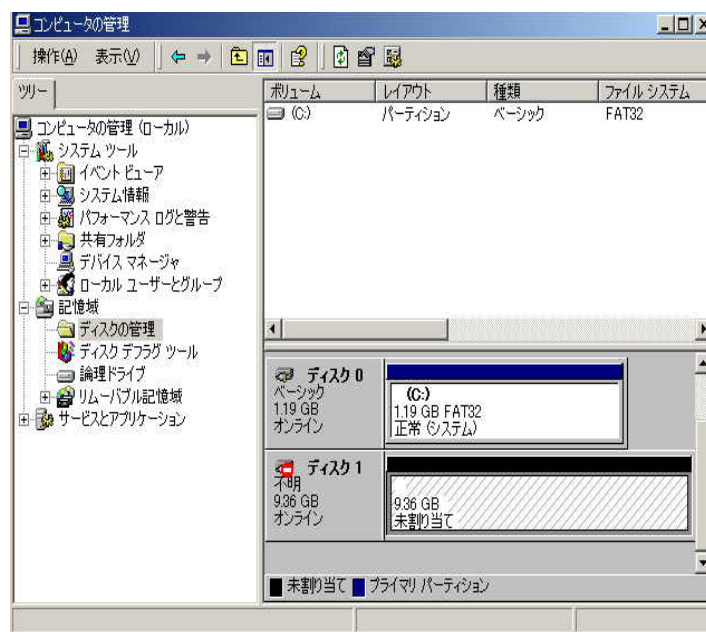


図 7.3.1.4

7.3.1.5 カーソルをディスク 1 に合わせ、マウスの右クリック上の“署名”を選択して下さい。(図 7.3.1.5)

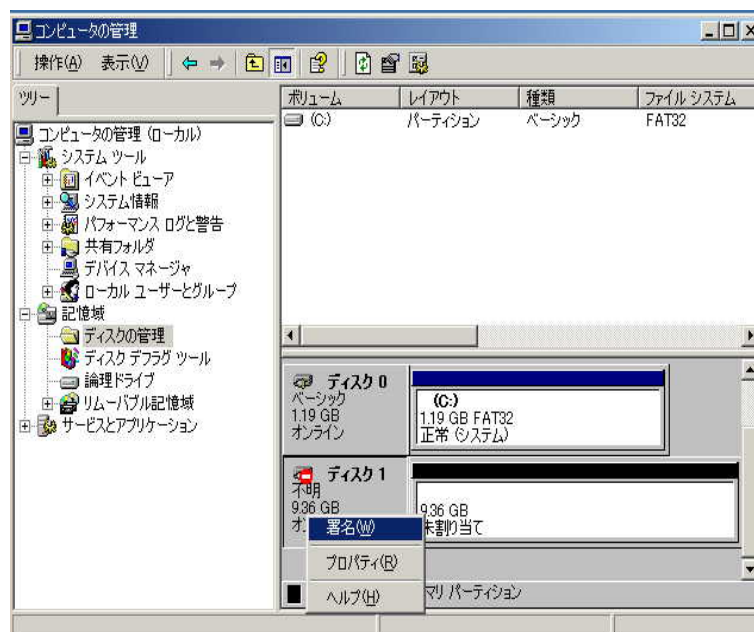


図 7.3.1.5

7.3.1.6 カーソルをディスク 1 の右側に合わせ、マウスの右クリック上の“パーティションの作成”を選択して下さい。(図 7.3.1.6)

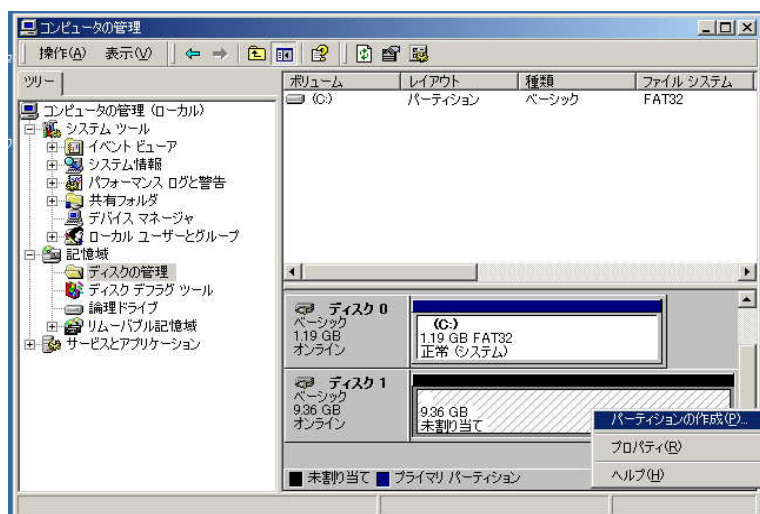


図 7.3.1.6

7.3.1.7 “次へ”をクリックして下さい。(図 7.3.1.7)



図 7.3.1.7

7.3.1.8 “プライマリパーティション”を選択し、“次へ”をクリックして下さい。(図 7.3.1.8)

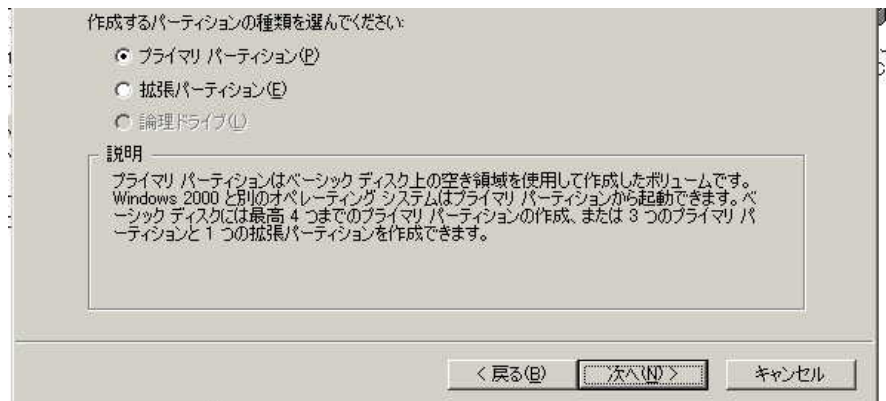


図 7.3.1.8

7.3.1.9 パーティションのサイズを決め、“次へ”をクリックして下さい。(図 7.3.1.9)

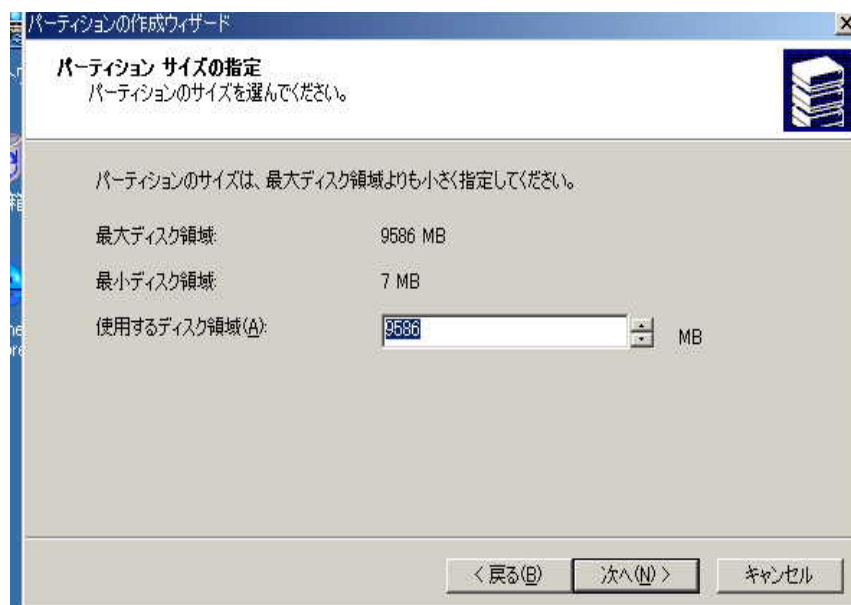


図 7.3.1.9



7.3.1.10 “ドライブ文字の割り当て”で“上で、ドライブのラベルを決め、  
“次へ”をクリックして下さい。(図 7.3.1.10)

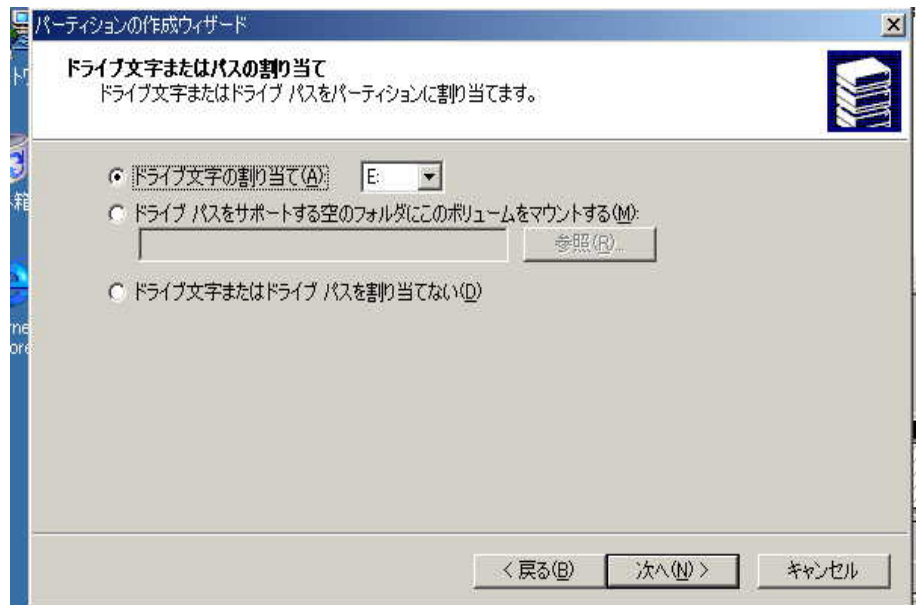


図 7.3.1.10

7.3.1.11 “フォーマット”ボックス内の“使用するファイルシステム”で、“FAT32”を選択し、“次へ”をクリックして下さい。(図 7.3.1.11)

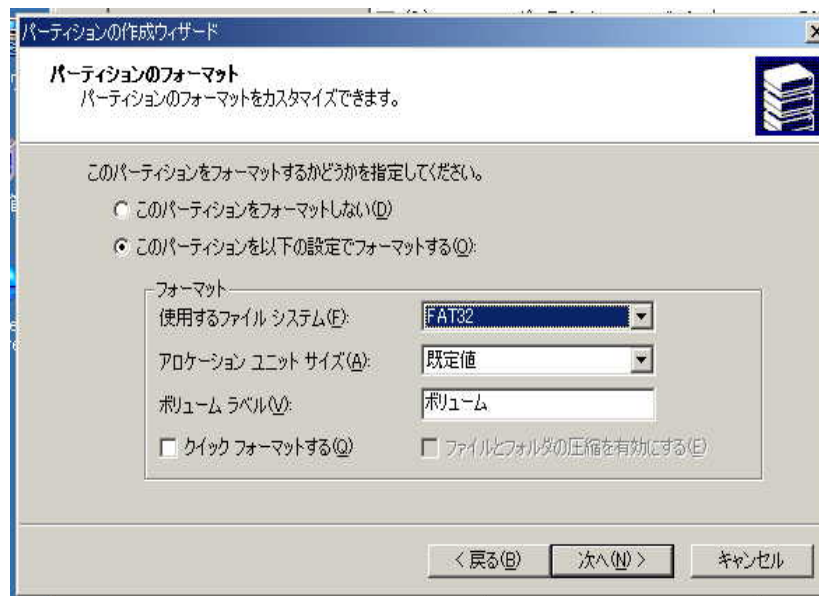


図 7.3.1.11



7.3.1.12 “完了”をクリックして下さい。 (図 7.3.1.12)

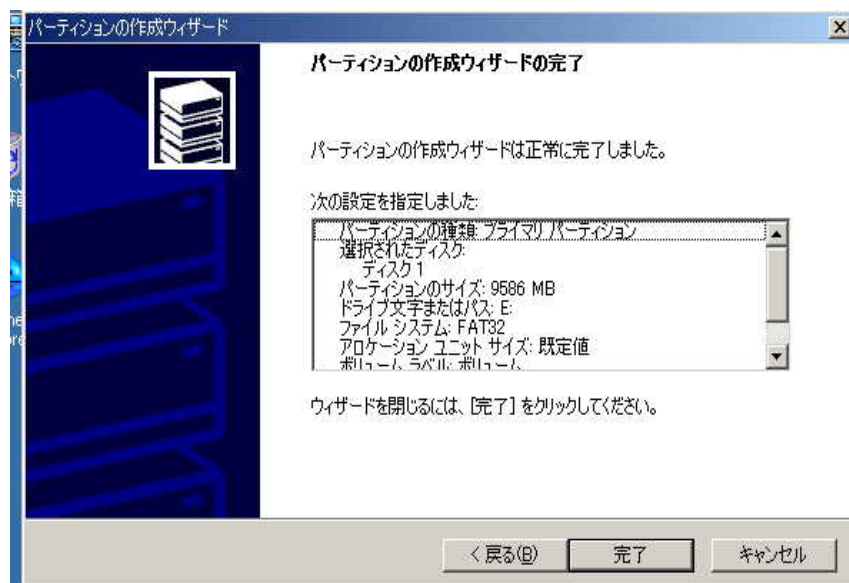


図 7.3.1.12

7.3.1.13 ディスク 1 のフォーマットが開始されます。 (図 7.3.1.13)

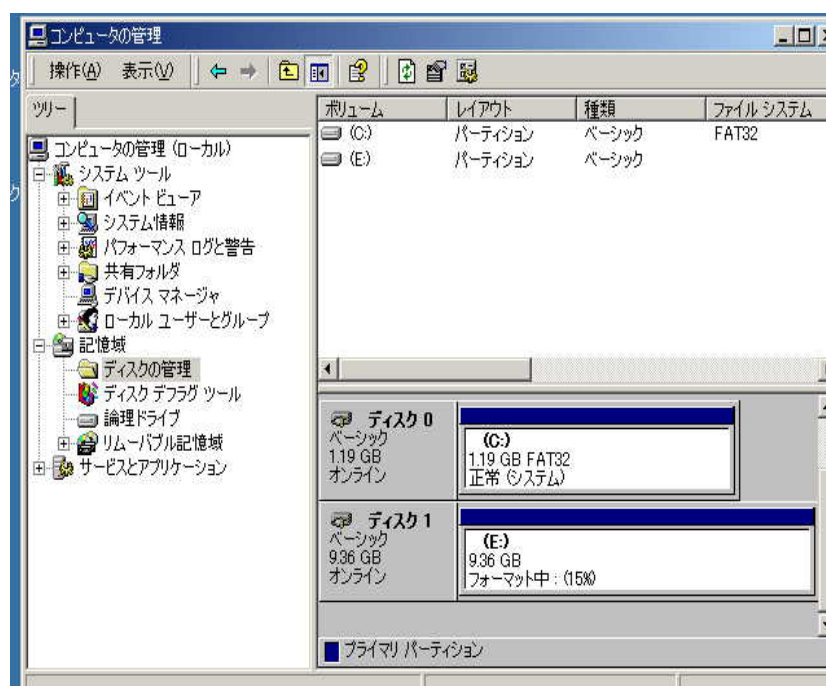


図 7.3.1.13

## 8. SmartStor SSS-125 の使い方

- 8.1 “マイコンピュータ”の、SmartStor ドライブ（例: D）をダブルクリックし、開いて下さい。
- 8.2 他の場所にあるフォルダまたはファイルをコピーし（例: C ドライブまたはデスクトップ）、SmartStor ドライブに貼り付けて下さい。
- 8.3 SmartStor ドライブ内に存在するファイルやフォルダはコピー可能で、パソコンのローカルドライブやデスクトップに貼り付けることができます。

## 9. SmartStor SSS-125 の取り外し方

注意: Win98SE で SmartStor SSS-125U を使う場合は、SmartStor 使用前に、デバイスから Caddy を取り付け、取り外しが出来るようになるよう、補助ソフトウェアをインストールして下さい（詳しくは7章を参照して下さい）。

### 9.1 USB SSS-125U タイプ

Windows 2000/ME 上で、SSS-125U から Caddy を取り外したい場合は、下記の手順を追って、デバイスを終了させる必要があります。これを行なわないと、不正にデバイスが取り外されたという警告メッセージが表示されます。これはシステムのクラッシュや、データの消去などの原因になる恐れがあります（図 9.1）。Windows98/98SE では、デバイスを終了させる必要はありません。

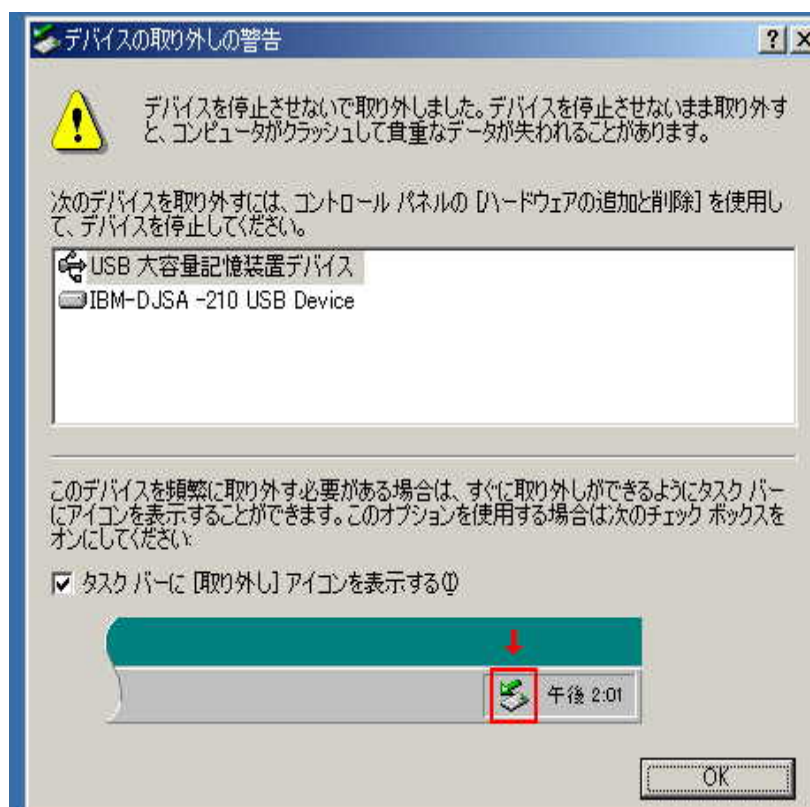


図 9.1

## 9.2 1394a SSS-125F タイプ

Windows 98SE/ME/2000 上で、SSS-125F から Caddy を取り外したい場合は、下記の手順を追って、デバイスを終了させる必要があります。 これを行なわないと、不正にデバイスが取り外されたという警告メッセージが表示されます。これはシステムのクラッシュや、データの消去などの原因になる恐れがあります。 Windows98 ではデバイスの終了なしに Caddy を取り外しても構いません。 Windows 98SE を使用している場合、プラグ&プレイ補助ソフトウェアをまずインストールして下さい (詳しくは7章を参照して下さい)。

## 9.3 デバイスの終了の手順

- 9.3.1 “Unplug or Eject Hardware”アイコンをダブルクリックして下さい。(図 9.3.1)



図 9.3.1

- 9.3.2 “停止”ボタンをクリックして下さい。(図 9.3.2)

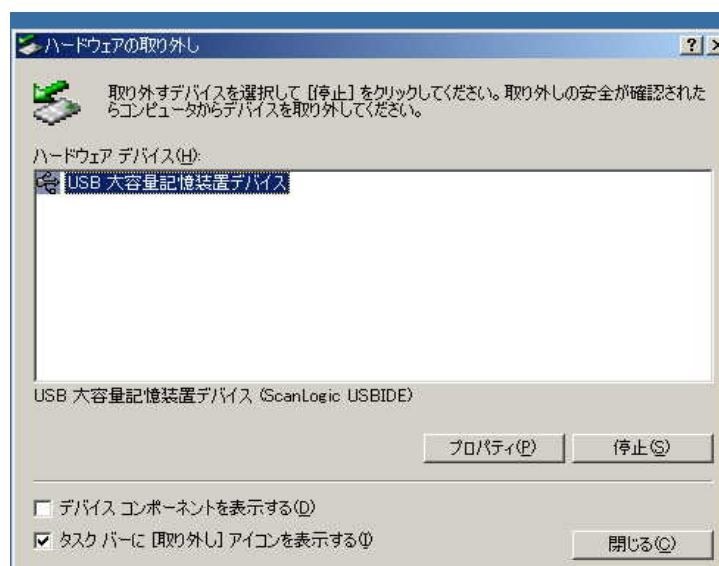


図 9.3.2

- 9.3.3 “USB Mass Storage Device”を選択し、“OK”ボタンをクリックして SSS-125U を終了させて下さい。(図 9.3.3)



図 9.3.3

- 9.3.4 “OK” をクリックし、Caddy を取り外して下さい。(図 9.3.4)

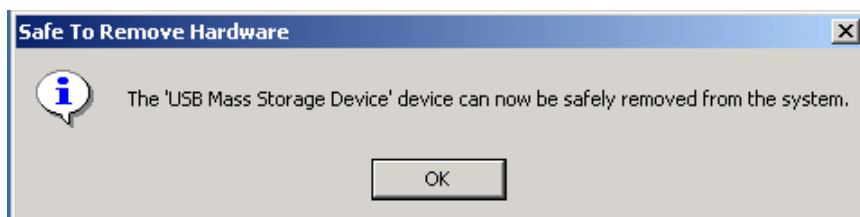


図 9.3.4

## 10. 製品保証

SmartStor は以下の製品欠陥に対して保証をします:

1 年間、SmartStor は欠陥部品を無償で新しい部品または代替え部品に交換致します。

保証サービスをお受けになるには、SmartStor 公認代理店へ製品をお持ち込みになるか、製品を郵送して下さい。 その際、郵送にかかる全ての費用はお客様のご負担でお願いいたします。 また、製品は元のパッケージにお詰めになるか、他のパッケージをお使いになる時は製品に同等の保護を施して下さい。

### 10.1 保証対象外の製品及び問題

本保証は事故による破損、説明書に記載された使用方法や注意事項に反するお取り扱いによって生じた故障・破損、商業使用による損傷、書面により許諾されていない、または SmartStor 製でない部品を使った改造、調整、部品交換などをされたことにより生じた故障・損傷、その他外部要因に起因して生じた故障・損傷には対象外となります。 また、不適切な使用、調整、SmartStor 公認代理店以外での修理による本製品の破損・損傷につきましても保証の対象外となります。

SmartStor は保証サービス中のストレージデバイス内のデータについて、保護・復旧・返還は出来ませんので、お客様それぞれが修理に出される前にバックアップをお取り下さい。

本保証において消耗品は対象外とさせて頂いております。 欠陥が消耗によるものかどうかの判断は SmartStor 側が有しており、判断の如何によっては保証を適応しない場合があります。

## 声明

### 登録商標

Microsoft は米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。

DOS、Windows 95, 98, NT, 2000 は米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。

IBM, PC, AT, XT, OS/2 は米国 International Business Machines Corp. の米国およびその他の国における登録商標または商標です。

Linux は Linus Torvald の米国およびその他の国における登録商標または商標です。

その他、記載されている会社名、製品名は、各社の商標および登録商標です。

### 著作権

全ての著作権は Comjet Information systems Corp. に帰するものです。このマニュアルの一部または全部を電子的、機械的、磁氣的、光学的、化学的、手動的に Comjet Information systems Corp. の許可無く無断で使用、複製、改訂可能な形式での保存、または他の言語・コンピュータ言語に翻訳することはできません。

### 免責事項

このマニュアルに記載されている事柄は、将来予告無しに変更することがあります。

Comjet Information systems Corp はこのマニュアルを使用した結果の影響について、一切責任を負いかねますのでご了承ください。

### FCC 注意

この製品はテストを受け、FCC 規則パート 15 に準ずるクラス B デジタルデバイスに限定対応していることとなっています。これらの規定は商業施設内の有

害なインターフェースに対して適切な保護を与えるようデザインされています。この製品は、電磁波を発生させ、手順通りに使用しなければ、有害な電波妨害を起こす可能性があります。しかし、特定の施設で干渉が起こらないということを保証できません。もしこの製品がラジオ、テレビの受信に有害な干渉の原因になりましたら（製品の電源を入れたり切ったりして確認して下さい）、以下の方法で干渉を抑えて下さい：

- 受信アンテナの向きなどを変えてみる
- 受信機（テレビ、ラジオ）と製品の距離をあけてみる
- 製品の電源プラグを受信機とは違うコンセントに入れてみる

ラジオ、テレビ専門の技術者に相談する。